



# 平成27年度 国立大学法人 弘前大学概要

2015 HIROSAKI UNIVERSITY





弘前大学長  
佐 藤 敬

## 世界に発信し、 地域と共に創造する 弘前大学

### 理念

弘前大学は、教育基本法の精神にのっとり、広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、人類文化に貢献しうる教養識見を備えた人格者の育成を目的とする。

### 目標

弘前大学は、学問の領域を幅広くカバーする人文学部、教育学部、医学部、理工学部及び農学生命科学部の5学部と、独立研究科である大学院地域社会研究科を含む7研究科よりなる中規模総合大学である。本学は、この特徴と、本学が立地している青森県の特性、すなわち、エネルギーに関わる豊富なポテンシャルや原子力施設及び核融合関連施設、地球温暖化・環境に関わる世界自然遺産白神山地、食糧危機・食の安全に関わる食糧基地等を有するこれらの特性を、本学の教育、研究及び社会貢献の中心課題として、世界と地域に対し、人材の育成と情報の発信を行うことをその目標とする。

#### 教育目標

弘前大学は、国内外の各領域でのリーダーとなり得る高度専門職業人の育成に努める。特に人間性及び社会性を身につけるための教養教育と、社会の変化に対応できる能力を身につけるための専門基礎とに重点を置いた教育を、コア・カリキュラムとして設定し実施する。この中で、文系・理系共に、地域の特性としてのエネルギー、環境及び食に関する教育を行う。

#### 研究目標

世界の今日的課題であり、かつ地域の特性であるエネルギー、地球温暖化・環境及び食に関わる諸課題を中心とし、国際的レベルの研究、先見性ある基礎的研究及び地域の活性化を推進する研究を展開する。

#### 社会貢献

被ばく医療を含む地域医療、小・中・高生理科離れ対策事業、地域文化の継承・発展事業、及びコラボ弘大(産学官連携拠点)を中心とした社会連携事業を展開し、人口過疎化及び少子・高齢化が進み、かつ産業基盤の脆弱な地域の活性化に寄与する。

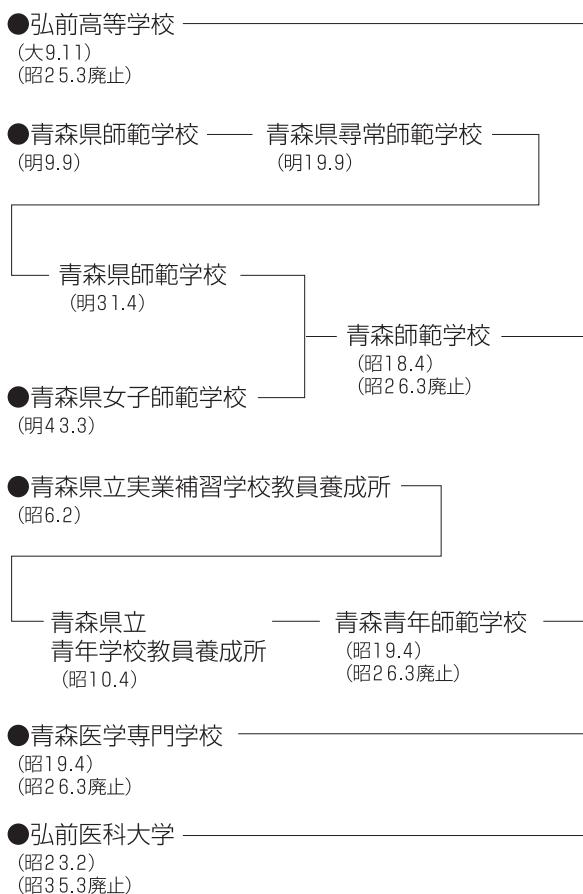
#### 学外連携

地域の自治体や企業との協定と連携事業の推進、北東北国立3大学連携推進会議、コラボ産学官連携による大学間連携、地域の他の高等教育機関との連携、海外協定大学との国際交流等を通じて、学術交流、人材交流等を推進する。

#### 管理運営

弘前大学の目標や機能を十分に実現・発揮するために、教職員・学生の意見の集約や学長のリーダーシップの発揮による運営の強化を図るとともに、教職員と学生の資質の向上や意欲の喚起を促し、その成果を不斷に検証しつつ改革を進める。

弘前大学の理念・目標	1
目次	2
沿革	3
教育研究組織図	5
事務機構図	6
歴代学長	7
役職員	8
学部	11
大学院	13
附置研究所	16
附属病院	17
附属図書館	19
学内共同教育研究施設等	20
特定プロジェクト教育研究センター	23
弘前大学機関研究	25
役職員数	26
入学者の状況／入学者の出身地	27
学生・生徒数	28
卒業者・修了者数	30
平成26年度卒業者の就職状況	31
学位(博士・修士)授与数／研究報告	32
日本学生支援機構奨学生数	33
国際交流協定締結大学	34
外国人留学生数	35
海外拠点	36
平成27年度収入と支出	37
科学研究費助成事業申請・採択状況	37
外部資金受入状況	38
部局等所在地	39
土地・建物	40
建物配置図	41
福利厚生施設等	45
サテライト／地域連携協定	46
部局等位置図(弘前市)	47
施設等位置図(青森県)	48



旧制弘前高等学校



青森師範学校

## 弘前大学

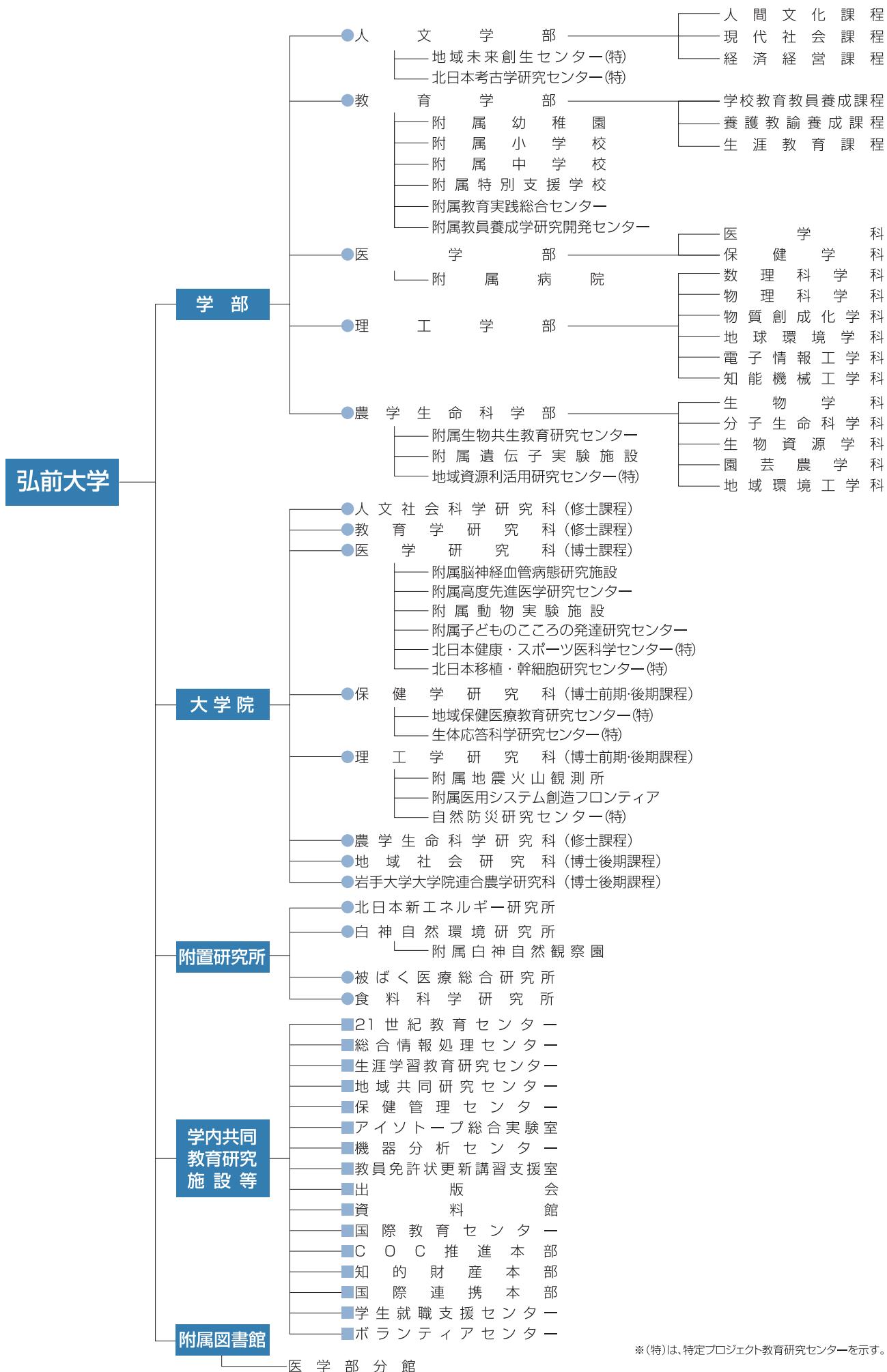
- 昭24. 5.31  
昭26. 4. 1  
昭30. 4. 1  
昭30. 7. 1  
昭31. 4. 1  
昭32. 4. 1  
昭33. 4. 1  
昭35. 3.31  
昭35. 4. 1  
昭38. 4. 1  
昭40. 4. 1  
昭41. 4. 1  
昭42. 4. 1  
昭42. 6. 1  
昭43. 4. 1  
昭44. 4. 1  
昭46. 4. 1  
昭47. 4. 1  
昭48. 4. 1  
昭49. 4. 1  
昭50. 4.22  
昭51. 4. 1  
昭52. 4. 1  
昭53. 4. 1  
昭54. 4. 1  
昭55. 4. 1  
昭56. 4. 1  
昭60.11.12  
昭62. 4. 1  
昭63. 4. 8  
平成元.4. 1  
平成元.5.29
- 弘前大学設置
  - 文理学部・教育学部・医学部・野辺地分校
  - 文理学部に農学科設置(昭30.3.31廃止)
  - 医学部附属看護学校設置(昭52.3.31廃止)
  - 医学部医学進学課程設置
  - 農学部設置
  - 農学科(昭38.4.1廃止)
  - 農学部附属農場設置
  - 医学部附属助産婦学校設置(昭50.4.21廃止)
  - 大学院医学研究科(博士課程)設置
  - 教育学部野辺地分校廃止
  - 農学専攻科設置(昭46.3.31廃止)
  - 農学部に園芸化学科・園芸農学科設置
  - 文理学部改組により人文学部(文学科・経済学科)、理学部(数学科・物理学科・化学科・生物学科)及び教養部設置
  - 教育学部に養護学校教員養成課程設置
  - 医学部附属脳卒中研究施設設置
  - 教育専攻科設置(平6.3.31廃止)
  - 養護教諭養成所設置(昭55.3.31廃止)
  - 農学部に農業工学科設置
  - 医学部附属衛生検査技師学校設置(昭47.4.1医学部附属臨床検査技師学校と改称、昭53.3.31廃止)
  - 保健管理センター設置
  - 教育学部に特別教科(看護)教員養成課程設置
  - 理学専攻科設置(昭53.3.31廃止)
  - 農学部園芸農学科を農学科と改称
  - 農学部に園芸学科設置
  - 医学部附属診療放射線技師学校設置(昭54.3.31廃止)
  - 大学院農学研究科(修士課程)設置
  - 人文学専攻科設置(平11.3.31廃止)
  - 教育学部に幼稚園教員養成課程設置
  - 教育学部附属養護学校設置
  - 医療技術短期大学部設置(看護科・専攻科助産学特別専攻)
  - 理学部に地球科学科設置
  - 医療技術短期大学部に衛生技術学科設置
  - 医療技術短期大学部看護科を看護学科と改称
  - 大学院理学研究科(修士課程)設置
  - 医療技術短期大学部に診療放射線技術学科設置
  - 教育学部に養護教諭養成課程設置
  - 医学部附属動物実験施設設置
  - 人文学部文学科を人文学科と改称
  - 医療技術短期大学部に理学療法学科・作業療法学科設置
  - 理学部附属地震火山観測所設置
  - 情報処理センター設置(平6.6.23廃止)
  - 理学部に情報科学科設置
  - 教育学部附属教育実践研究指導センター設置
  - 大学院人文科学研究科(修士課程)設置
  - 医学部附属脳卒中研究施設改組により医学部附属脳神経疾患研究施設設置

## 沿革

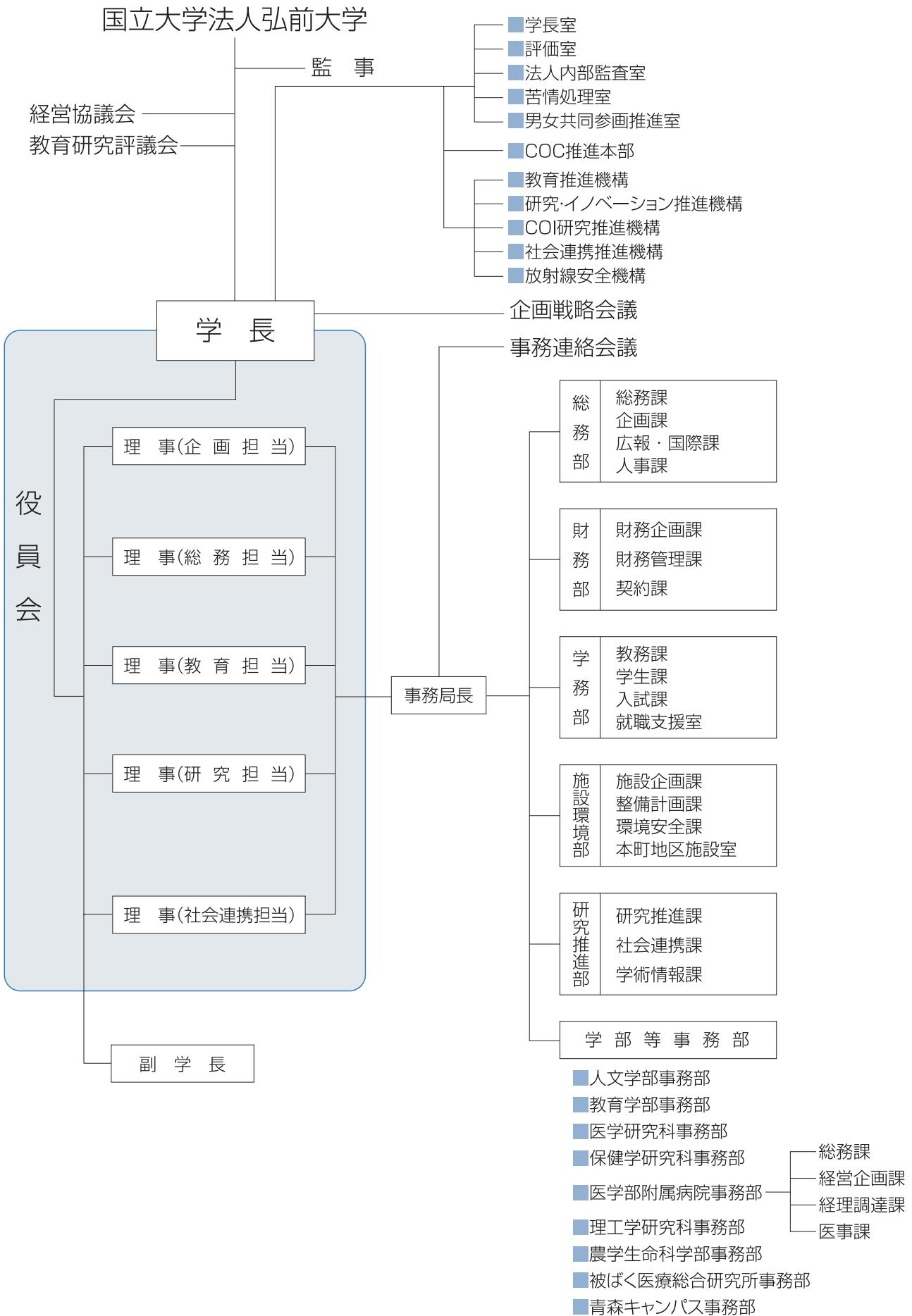
平成 2. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農学部学科改組により生物資源科学科・農業生産科学科・農業システム工学科設置</li> <li>●岩手大学・弘前大学・山形大学で構成する岩手大学大学院連合農学研究科(修士課程)に参加</li> </ul>	平成 22. 3.23	<ul style="list-style-type: none"> <li>●被ばく医療教育研究施設設置</li> </ul>
平成 5. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●遺伝子実験施設設置</li> </ul>	平成 22. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●理工学研究科(博士前期課程)改組により理工学専攻を設置</li> </ul>
平成 6. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大学院教育学研究科(修士課程)設置</li> </ul>	平成 22.10. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●北日本新エネルギー研究センター・白神自然観察園及び被ばく医療教育研究施設を改組し、北日本新エネルギー研究所・白神自然環境研究所及び被ばく医療総合研究所を設置</li> </ul>
平成 6. 6.24	<ul style="list-style-type: none"> <li>●総合情報処理センター設置</li> </ul>	平成 23. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●遺伝子実験施設を農学生命科学部教育研究附属施設に移管</li> </ul>
平成 8. 5.11	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生涯学習教育研究センター設置</li> </ul>	平成 24. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農学生命科学研究科(修士課程)改組により農学生命科学専攻を設置</li> </ul>
平成 9. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域共同研究センター設置</li> </ul>	平成 24.10. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●資料館設置</li> </ul>
平成 9. 9.30	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教養部廃止</li> </ul>	平成 25. 3.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食料科学研究所設置</li> </ul>
平成 9.10. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●理学部・農学部改組により理工学部・農学生命科学部設置</li> </ul>	平成 25. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国際交流センターを廃止し、国際教育センター設置</li> </ul>
平成 10. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人文学部学科改組により人間文化課程・情報マネジメント課程・社会システム課程設置</li> </ul>	平成 26. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医学研究科附属子どものこころの発達研究センター設置</li> </ul>
平成 11. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大学院人文科学研究科改組により大学院人文社会科学研究科(修士課程)設置</li> <li>●医学部附属脳神経疾患研究施設改組により医学部附属脳神経血管病態研究施設設置</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●理工学研究科附属医用システム創造フロンティア設置</li> </ul>
平成 11.10. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アイソトープ総合実験室設置</li> </ul>		
平成 12. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育学部改組により学校教育教員養成課程・養護教諭養成課程・特別教科(看護)教員養成課程・生涯教育課程を設置</li> <li>●農学生命科学部附属農場改組により農学生命科学部附属生物共生教育研究センター設置</li> </ul>		
平成 12.10. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育学部特別教科(看護)教員養成課程及び医療技術短期大学部の改組により医学部保健学科を設置</li> </ul>		
平成 13. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育学部附属教育実践研究指導センターの改組により教育学部附属教育実践総合センターを設置</li> </ul>		
平成 13.10. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●21世紀教育センター設置</li> </ul>		
平成 14. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大学院理学研究科改組により大学院理工学研究科(修士課程)設置</li> <li>●大学院農学研究科改組により大学院農学生命科学研究科(修士課程)設置</li> <li>●大学院地域社会研究科(博士課程)設置</li> </ul>		
平成 15. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●留学生センター設置</li> </ul>		
平成 15. 9. 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>●機器分析センター設置</li> </ul>		
平成 15.10. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育学部附属教員養成学研究開発センター設置</li> </ul>		
平成 16. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国立大学法人弘前大学設立</li> <li>●弘前大学設置</li> <li>●大学院理工学研究科(博士課程)設置</li> </ul>		
平成 16. 6.28	<ul style="list-style-type: none"> <li>●出版会設置</li> </ul>		
平成 17. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大学院医学系研究科保健学専攻(修士課程)を設置し、医学研究科を医学系研究科と改称</li> <li>●人文学部情報マネジメント課程を現代社会課程に、社会システム課程を経済経営課程と改称</li> <li>●医学部附属高度先進医学研究センター設置</li> </ul>		
平成 18. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●理工学部学科改組により数理科学科・物理科学科・物質創成化学科・地球環境学科・電子情報工学科・知能機械工学科を設置</li> </ul>		
平成 19. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大学院医学系研究科(修士・博士課程)を医学研究科(博士課程)と改称</li> <li>●大学院保健学研究科(博士課程)を設置</li> <li>●教育学部附属養護学校を附属特別支援学校と改称</li> <li>●留学生センターを国際交流センターに改組</li> </ul>		
平成 20. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農学生命科学部学科改組により生物学科・分子生命科学科・生物資源学科・園芸農学科・地域環境工学科を設置</li> </ul>		
平成 20.10. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教員免許状更新講習支援室設置</li> </ul>		
平成 21. 3.23	<ul style="list-style-type: none"> <li>●北日本新エネルギー研究センター設置</li> <li>●青森キャンパス設置</li> </ul>		
平成 21. 4. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●白神自然観察園設置</li> </ul>		
平成 21.10. 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●男女共同参画推進室設置</li> </ul>		



# 教育研究組織図



※(特)は、特定プロジェクト教育研究センターを示す。





医学博士／理学博士	丸井清泰	昭24.5.31-28.8.19
事務取扱	富野壯子路	昭28.8.19-29.1.31
理学博士	郡場寛	昭29.2.1-32.12.15
事務取扱	富野壯子路	昭32.12.15-33.1.31
理学博士	野村七録	昭33.2.1-37.1.31
医学博士	佐藤熙	昭37.2.1-43.1.31
経済学博士	柳川昇	昭43.2.1-47.1.31
医学博士	臼渕勇	昭47.2.1-53.1.31
医学博士	大池弥三郎	昭53.2.1-57.1.31
教育学博士	牧野吉五郎	昭57.2.1-61.1.31
医学博士	東野修治	昭61.2.1-平4.1.31
理学博士	手代木涉	平4.2.1-8.1.31
医学博士	吉田豊	平8.2.1-14.1.31
医学博士	遠藤正彦	平14.2.1-24.1.31
医学博士	佐藤敬	平24.2.1-

平成27年5月1日現在

## 役員等

- 学長 佐藤 敬
- 理事(企画担当)・副学長 吉澤 篤
- 理事(総務担当)・副学長・事務局長 加藤 健
- 理事(教育担当)・副学長 伊藤 成治
- 理事(研究担当)・副学長 柏倉 幾郎
- 理事(社会連携担当)・副学長 大河原 隆
- 監事 北川 順一
- 監事 小田切 達
- 副学長 和氣 太司
- 副学長 作花 文雄
- 学長特別補佐 井口 泰孝
- 学長特別補佐 藤 哲
- 学長特別補佐 神本 正行
- 学長特別補佐 堀内 元博
- 副理事 羽田 隆吉
- 副理事 曽我 亨
- 副理事 小山 宏

## 学長選考会議委員

- 経営協議会委員 岡井 真
- 経営協議会委員 櫛引 利貞
- 経営協議会委員 熊地 貴志
- 経営協議会委員 永澤 弘夫
- 経営協議会委員 米田 洋次
- 教育研究評議会評議員 今井 正浩
- 教育研究評議会評議員 佐々木 長市
- 教育研究評議会評議員 中路 重之
- 教育研究評議会評議員 宮永 崇史
- 教育研究評議会評議員 北原 啓司
- 理事(企画担当)・副学長 吉澤 篤
- 理事(総務担当)・副学長・事務局長 加藤 健

## 経営協議会委員

- 学長 佐藤 敬
- 理事(企画担当)・副学長 吉澤 篤
- 理事(総務担当)・副学長・事務局長 加藤 健
- 理事(教育担当)・副学長 伊藤 成治
- 理事(研究担当)・副学長 柏倉 幾郎
- 理事(社会連携担当)・副学長 大河原 隆
- 医学部附属病院長 藤 哲
- 農学生命科学部教授 鈴木 裕之
- 青森県副知事 青山 祐治
- 岡井公認会計士事務所所長 岡井 真
- 国立公文書館長 加藤 丈夫
- カネシヨウ(株)代表取締役社長 櫛引 利貞
- みちのく銀行取締役兼専務執行役員 熊地 貴志
- NPO法人ぶらっと下北代表 島 康子

■弘前商工会議所会頭

永澤 弘夫

■(株)東奥日報社弘前支社長

米田 洋次

■(株)ファーストインターナショナル取締役GM

吉田 悅子

## 教育研究評議会評議員

- 学長 佐藤 敬
- 理事(企画担当)・副学長 吉澤 篤
- 理事(総務担当)・副学長・事務局長 加藤 健
- 理事(教育担当)・副学長 伊藤 成治
- 理事(研究担当)・副学長 柏倉 幾郎
- 理事(社会連携担当)・副学長 大河原 隆
- 副学長 和氣 太司
- 副学長 作花 文雄
- 人文学部長 今井 正浩
- 教育学部長 戸塚 学
- 農学生命科学部長 佐々木 長市
- 大学院医学研究科長 中路 重之
- 大学院保健学研究科長 木田 和幸
- 大学院理工学研究科長 宮永 崇史
- 医学部附属病院長 藤 哲
- 大学院地域社会研究科長 北原 啓司
- 北日本新エネルギー研究所長 村岡 洋文
- 白神自然環境研究所長 檜垣 大助
- 被ばく医療総合研究所長 山田 正俊
- 食料科学研究所長 嵐嶽 直恆
- 21世紀教育センター長 木村 宣美
- 附属図書館長 郡 千寿子
- 医学部附属病院副病院長 福田 真作
- 保健管理センター所長 高梨 信吾
- 地域共同研究センター長 伊東 俊司
- 出版会編集長 足達 薫
- 男女共同参画推進室長 日景 弥生
- 資料館長 須藤 弘敏
- 人文学部教授 保田 宗良
- 教育学部教授 大坪 正一
- 農学生命科学部教授 張樹槐
- 大学院医学研究科教授 中根 明夫
- 大学院保健学研究科教授 西沢 義子
- 大学院理工学研究科教授 糸塚 いそし

## 評価室

- 理事(企画担当)・副学長 吉澤 篤
- 人文学部教授 山本 秀樹
- 人文学部教授 佐藤 和之
- 教育学部教授 和田 美龜雄
- 教育学部教授 東 徹
- 大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設教授 上野 伸哉
- 大学院医学研究科教授 澤村 大輔

- 大学院保健学研究科准教授 北宮千秋
- 大学院保健学研究科准教授 武尾照子
- 大学院理工学研究科教授 加藤博雄
- 大学院理工学研究科教授 有賀義明
- 農学生命科学部教授 吉田孝
- 農学生命科学部准教授 石田清
- 企画課長 玉田邦彦
- 教務課長 石川真理
- 研究推進課長 古館賢樹
- 大学院理工学研究科准教授 喜多昭一
- 人事課長 藤本修一
- 企画課課長補佐 秋元弓子

- 北宮千秋
- 武尾照子
- 加藤博雄
- 有賀義明
- 吉田孝
- 石田清
- 玉田邦彦
- 石川真理
- 古館賢樹
- 喜多昭一
- 藤本修一
- 秋元弓子

## 学長室

- 企画調整役

齊藤明久

## 事務局

- 総務部長 石山俊光
- 総務課長 堀内昭彦
- 企画課長 玉田邦彦
- 広報・国際課長 浅利清一
- 人事課長 藤本修一
- 財務部長 津久井賢
- 財務企画課長 村市悟
- 财务管理課長 庄司聰
- 契約課長 中野公雄
- 学務部長 伊藤康志
- 教務課長 石川真理
- 学生課長 工藤弘文
- 入試課長 土門貞三
- 就職支援室長 長谷川直生
- 施設環境部長 高橋勝治
- 施設企画課長 森屋昭則
- 整備計画課長 田牧貴教
- 環境安全課長 佐藤孝記
- 研究推進部長 山崎淳一郎
- 研究推進課長 古館賢樹
- 社会連携課長 小田桐努
- 学術情報課長 三上豊

## 法人内部監査室

- 理事(企画担当)・副学長 吉澤篤
- 理工学研究科事務長 斎藤伸雄
- 医学部附属病院経営企画課課長補佐 佐々木健一
- 法人内部監査室室長補佐 三上伸悦
- 法人内部監査室専門職員 西谷裕儀

## 苦情処理室

- 農学生命科学部教授 鈴木裕之
- 大学院地域社会研究科長 北原啓司
- 大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設長 若林孝一
- 教育学部事務長 石戸谷昌実
- 人事課課長補佐 飯田有知子

## 人文学部

- 学部長 今井正浩
- 事務長 松岡昌江

## 教育学部

- 学部長 戸塚学
- 附属教育実践総合センター長 大高明史
- 附属教員養成学研究開発センター長 中野博之
- 附属幼稚園長 小玉正志
- 附属小学校長 田中完
- 附属中学校長 清水紀人
- 附属特別支援学校長 岩井康頼
- 事務長 石戸谷昌実

## 男女共同参画推進室

- 教育学部教授 曽我弥生
- 学生就職支援センター准教授 小磯重隆
- 人文学部講師 栗原由紀子
- 教育学部准教授 出佳奈子
- 大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設助教 丹治邦和
- 大学院保健学研究科准教授 藤田あけみ
- 大学院理工学研究科准教授 鳥飼宏之
- 農学生命科学部教授 張樹槐
- 医学部附属病院看護部看護師長 長尾麻紀子
- 総務課課長補佐 工藤公樹
- 人事課課長補佐 飯田有知子
- 財務企画課課長補佐 山形浩貴
- 人文学部講師 土井雅之
- 教育学部講師 松本大
- 教育学部准教授 李秀真
- 大学院理工学研究科教授 藤川安仁
- 農学生命科学部准教授 坂元君年
- 医学部附属病院医療技術部副医療技術部長 小島佳也

**大学院医学研究科**

- 研究科長 中路重之  
 ■附属脳神経血管病態研究施設長 若林孝一  
 ■附属高度先進医学研究センター長 伊東健  
 ■附属動物実験施設長 上野伸哉  
 ■附属子どものこころの発達研究センター長 中村和彦  
 ■事務長 亀谷禎清

**大学院保健学研究科**

- 研究科長 木田和幸  
 ■事務長 中村勝之

**医学部附属病院**

- 病院長 藤哲  
 ■事務部長 寺坂和記  
 ■総務課長 三浦信義  
 ■経営企画課長 太田修造  
 ■経理調達課長 渡辺弥  
 ■医事課長 佐藤悟

**大学院理工学研究科**

- 研究科長 宮永崇史  
 ■附属地震火山観測所長 有賀義明  
 ■附属医用システム創造フロンティアセンター長 小野俊郎  
 ■事務長 斎藤伸雄

**農学生命科学部**

- 学部長 佐々木長市  
 ■附属生物共生教育研究センター長 松崎正敏  
 ■附属遺伝子実験施設長 姫野俵太  
 ■事務長 長澤淳

**大学院地域社会研究科**

- 研究科長 北原啓司

**附置研究所**

- 北日本新エネルギー研究所長 村岡洋文  
 ■白神自然環境研究所長 檜垣大助  
 ■被ばく医療総合研究所長 山田正俊  
 ■食料科学研究所長 嵐峨直恒

**学内共同教育研究施設等**

- 21世紀教育センター長 木村宣美  
 ■総合情報処理センター長 葛西真寿

- 生涯学習教育研究センター長 曾我亨  
 ■地域共同研究センター長 伊東俊司  
 ■健康管理センター所長 高梨信吾  
 ■アイソトープ総合実験室長 土田成紀  
 ■機器分析センター長 橋本勝  
 ■教員免許状更新講習支援室長 長南幸安  
 ■出版会編集長 足達薰  
 ■資料館長 須藤弘敏  
 ■国際教育センター長 伊藤成治  
 ■学生就職支援センター長 石川善朗  
 ■COC推進本部長 佐藤敬  
 ■知的財産本部長 柏倉幾郎  
 ■ボランティアセンター長 大河原隆  
 ■国際連携本部長 和氣太司

**附属図書館・医学部分館**

- 館長 郡千寿子  
 ■医学部分館長 藏田潔

**青森キャンパス**

- 事務長 山田修平





## 人文学部

**時代の変化に対応できる専門知識・技能と課題解決能力の習得を目指して**  
人文学部は、平成28年4月より、人文社会科学部に改組する予定です。その目的は、北東北地域における人文社会科学分野の主要教育拠点の一つとして、現行の人文学部が担っている役割を一層充実・強化することにあります。少子高齢化の急速な進行、世界規模でのグローバル化の進展等によって、日本社会が大きな変化を迫られている状況の中で、確かな価値観と行動原理に裏づけられた、人文社会科学分野の専門知識・技能と現実の課題の解決能力をそなえた人材の育成を目指します。

### 課程

新学部(人文社会科学部)の課程  
文化創生課程  
社会経営課程

### 講 座

新学部に設置されるコース  
文化資源学コース 多文化共生コース  
経済法律コース 企業戦略コース 地域行動コース



## 教育学部

### 教員・教育者養成への新たな挑戦

教育学部は、学校教育教員養成課程、養護教諭養成課程、生涯教育課程から構成されており、優秀な教育者並びに職業人の養成を目標に、人文・社会・自然等の諸科学、芸術、体育並びに教育科学に関する教育研究が行われています。そして、その実証的研究や学生の実習を行うため、本学部には、教育実践総合センター、教員養成学研究開発センター、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校が附属して設置されています。

### 課程

学校教育教員養成課程  
養護教諭養成課程  
生涯教育課程

### 講 座

国語教育	社会科教育	数学教育	理科教育
音楽教育	美術教育	保健体育	技術教育
家政教育	英語教育	教育保健	学校教育



## 医学部(医学科)

### 医学部医学科では、以下のような「理念・目的」を定めています。

- 1 人間の尊厳を希求し、医学の発展の一翼を担います。
- 2 豊かな人間性と高度の医学知識に富み、求められる社会的役割を的確に果たすことができ、広い視野と柔軟な思考力をもつ医師、医学研究者を養成します。
- 3 それぞれの専門性を生かした国際水準の基礎的、応用的な医学研究を推進します。
- 4 高度で先端的な医療を地域社会と連携しつつ実践します。

### 学 科

医学科

### 講 座

※講座は大学院医学研究科に所属。



## 医学部(保健学科)

### 高度な医療技術と豊かな人間性を持った医療従事者の育成

医学部保健学科は、5専攻を有し、多様な医療専門職を養成する機関です。教育学部特別教科(看護)教員養成課程と医療技術短期大学部を前身とし、医療専門職教育における長い歴史と実績を有しています。校舎は本町キャンパスに位置し、約800人の学生が所属しています。弘前大学医学部保健学科の使命は、保健学における適切で高度な専門教育を提供し、健康の質を改善すると共に、国民の健康と福祉の増進に寄与することです。

学 科	専 攻		
保健学科	看護学専攻 理学療法学専攻	放射線技術科学専攻 作業療法学専攻	検査技術科学専攻



## 理工学部

### 地球の豊かな未来をつくるサイエンス&テクノロジー

理工学部では、きめ細かな教育を通して、21世紀の高度情報化社会及び先端技術社会を担う、個性豊かで独創性に富む人材の育成を目指しています。教育カリキュラムは、激しく変化する社会に対応できる幅広い視野と、理工学分野に不可欠な基礎力を同時に習得できるように工夫されています。また、地域社会と連携した研究活動にも力を入れています。

学 科	キーワード			
数理科学科	代数学	幾何学	解析学	応用数学
物理科学科	固体物理学	表面・界面物理学	ナノサイエンス	宇宙論／宇宙線物理学
物質創成化学科	物理化学	有機化学	無機／分析化学	機能物質化学
	生体関連化学			
地球環境学科	外圏環境学	大気水圏環境学	地圏環境学	自然防災工学
電子情報工学科	応用電子材料	電子情報機器	コンピュータ応用	マルチメディア処理
知能機械工学科	持続型エコシステム工学(環境センシング、環境調和型エンジンシステム、火災安全システム) 医用システム工学(マイクロ材料機能創製、医用デバイスシステム、ロボット知能システム)			
	※理工学部では講座制を廃止しましたので、学科の内容が分かるようにキーワードを記載します。			



## 農学生命科学部

### 生物学、農学、経済並びに工学における実験と実習を重点的に行います

農学生命科学部は、次の5学科から構成されます。生物学科では、生命の仕組みを理解し、自然環境の管理と保全を学びます。分子生命科学科では、ミクロから生命の不思議を解明し、新しいバイオテクノロジーを作り出します。生物資源学科では、健康を考えた食料の開発と生物を巡る環境を考えます。園芸農学科では、自然環境と調和した農業と食料生産を追求し、それを巡る経済問題を学びます。地域環境工学科では、農学と工学を結び、地域環境づくりを考えます。それぞれの学科には2つの教育コースがあります。学部には2つの附属農場があり、農畜産物の生産における実学的経験を通して、農学生命科学分野における専門基礎を獲得した人材の育成を目指します。

学 科	教育コース	
生物学科	基礎生物学	生態環境
分子生命科学科	生命科学	応用生命
生物資源学科	食料開発	生産環境
園芸農学科	園芸農学	食農経済
地域環境工学科	農業土木	農山村環境

## 人文社会科学研究科(修士課程)

### 地域や世界に開かれた大学院として

人文社会科学研究科は、文化科学専攻と応用社会科学専攻の2専攻のもとに、総合文化社会研究コース、地域人材育成コース、国際人材育成コースという3つのコースを設置しています。各コースでは、それぞれの学問分野に関係した高度で特色的ある教育・研究を通して、地域社会の課題や日本および世界全体の動きに対応する高度専門職業人の養成を目指しています。

#### 専 攻

文化科学専攻（総合文化社会研究コース 地域人材育成コース 国際人材育成コース）  
応用社会科学専攻（総合文化社会研究コース 地域人材育成コース 国際人材育成コース）

## 教育学研究科(修士課程)

### より深く学び、実践的に

教育学研究科は、教育学部の教職及び教科専門に関わる専門教育を基礎として、学校教育専攻、教科教育専攻並びに養護教育専攻をもつ、修業年限2年の修士課程です。教育科学、教科教育学及び教科専門の諸科学について、精深な教育を行うと共に、高度な教育実践の資質能力を備えた人材を育成し、更に社会の変動とこれに基づく価値意識の多様化に即応して、現職教員の再教育の場を提供し、地域文化の向上や継承のための人材を育成することを目的としています。

#### 専 攻

学校教育専攻 教科教育専攻 養護教育専攻

## 医学研究科(博士課程)

### 高度で専門的な教育・研究を行います。

医学研究科は、医学に関する学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の発展に寄与することを目的としています。その課程では、専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、また、その他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うものとします。

専 攻	講 座			
	<b>基礎講座</b>			
	神経解剖・細胞組織学	生体構造医学	統合機能生理学	ゲノム生化学
	病態病理学	分子病態病理学	病理生命科学	感染生体防御学
	社会医学	法医学		
	<b>臨床講座</b>			
医科学専攻	消化器血液内科学	循環器腎臓内科学	呼吸器内科学	内分泌代謝内科学
	腫瘍内科学	神経精神医学	小児科学	胸部心臓血管外科学
	消化器外科学	整形外科学	リハビリテーション医学	皮膚科学
	泌尿器科学	眼科学	耳鼻咽喉科学	放射線科学
	産科婦人科学	麻酔科学	脳神経外科学	歯科口腔外科学
	形成外科学	救急・災害医学	臨床検査医学	病理診断学
	小児外科学	医学医療情報学	総合診療医学	薬剤学

附属教育研究施設等	講 座			
附属脳神経血管病態研究施設	脳神経病理学	脳血管病態学	脳神経生理学	脳神経内科学
附属高度先進医学研究センター	分子生体防御学	糖鎖工学		
附属動物実験施設				
附属子どものこころの発達研究センター				
寄附講座	不整脈先進治療学	先進移植再生医学	地域医療学	心臓血管病先進治療学
	地域健康増進学	地域がん疫学	高血圧・脳卒中内科学	大館・北秋田地域医療推進学
	地域総合診療医学推進学			

## 保健学研究科

### 博士前期課程

#### 問題分析・解析能力を備えた高度医療専門職者の育成

保健学研究科博士前期課程では、学部教育をさらに発展させ、保健学の領域における教育と研究を通して知的財産を創造・蓄積すると共に、実践の場でリーダーシップを發揮し、指導的役割を果たすことのできる「コ・メディカルスタッフ」の育成を目指しています。また、緊急被ばく医療に関する高度専門職やリーダーを養成するとともに本分野の学問の発展に貢献できる教育者・研究者を育成する被ばく医療認定士コース(学内認定)及び放射線被ばくに関連した複雑な健康問題を持つ個人・家族及び集団に対して高度看護実践を行うことのできる人材を育成する放射線看護高度看護実践コースも設定しています。

専 攻

保健学専攻

### 博士後期課程

#### 独創性・創造性豊かな教育研究者の育成

保健学研究科博士後期課程では、学部及び博士前期課程における教育・研究を通して得られた保健学に関する知識・技術・研究基礎能力を更に高め、人々の健康を保持増進し、生活の質(QOL)向上に向けた独創的・学際的な研究を自立的に進め、幅広い学識と高度な専門性、倫理性を身につけた教育・研究者を育成することを目的とします。また、緊急被ばく医療における高度な教育者及び研究者を養成するとともに本分野の学問の発展に貢献できる教育者・研究者を育成する被ばく医療コースも設定しています。

専 攻

保健学専攻

## 理工学研究科

### 博士前期課程

#### 理工融合を特徴とした高度専門教育

理工学研究科博士前期課程は、理工学に関わる教育を第一義とし、科学技術の高度化・多様化に順応することのできる「高度専門職業人の育成」を目指しています。それぞれの学科における4年間の学部教育と2年間の博士前期課程教育との連携を重視しつつ、更に進んだ理工学教育を行っています。

専 攻

理工学専攻

### 博士後期課程

#### 未来を切り開く先端科学技術の創造

理工学研究科博士後期課程は、社会に役立つ物質・材料の開発とその応用技術の確立を目指す機能創成科学専攻並びに高度に発達した社会における自然災害・人的社会的災害に対する危機管理技術の確立を目指す安全システム工学専攻の2専攻構成になっています。それぞれの専攻では、幅広い視野と柔軟で総合的な判断力を持って課題に対応できる人材を育成します。

専 攻

機能創成科学専攻

安全システム工学専攻

## 農学生命科学研究所(修士課程)

### 農学生命科学分野において高度で専門的な教育・研究を行います

農学生命科学研究所には、生物学、分子生命科学、生物資源学、園芸農学および地域環境工学の5つのコースがあります。それぞれの学生は自身の将来の希望に基づき、2つの教育プログラム、すなわち学術研究プログラム(研究者養成)または実践研究プログラム(専門技術者養成)からいずれかを選択できます。広範囲な技術を理解し、熟練した地域社会の発展に貢献できる高度専門技術者、国際的視野をもつ優れた技術者並びに時代の要請を先取りし先端的研究に挑戦できる研究者の養成を目指します。

専 攻

農学生命科学専攻

## 地域社会研究科(博士後期課程)

### 高度専門職業人の養成

地域社会研究科は、地域の持つ特有の課題に具体的に対処する人材を養成し、併せて実効性のある研究成果を生み出す教育研究機関として、活力のある地域社会の実現に積極的に貢献することを目的とし、2002年度に設置されました。本研究科は後期3年博士課程の独立研究科で、地域産業研究講座・地域文化研究講座・地域政策研究講座の3講座があります。3年間の学習と研究及び博士論文の作成によって「博士(学術)」の学位を取得できる指導体制をとっており、地域社会のさまざまな分野で活躍中の社会人も多数在籍しています。

専攻

地域社会専攻

## 岩手大学大学院連合農学研究科(博士後期課程)

### 国際水準を目指す研究者や高度専門職業人の養成

本研究科は、弘前大学大学院農学生命科学研究科(修士課程)、岩手大学・山形大学大学院農学研究科(修士課程)及び帯広畜産大学大学院畜産学研究科(修士課程)の教員組織、研究設備及び施設の連合により設立されました。各大学は、それぞれ教育と研究活動の両面において特色を備えています。本研究科の設置の目的は、我が国の北部に位置する各構成大学の特色を生かした教育と研究体制を整えることによって、生物生産科学、生物資源科学、寒冷圏生命システム学、生物環境科学に関する先端的・学際的諸研究を推進することです。これらの研究指導を通じて、高度の専門的能力と豊かな学識を備えた研究者・技術者を養成し、我が国の学術研究の進歩と関連産業並びに社会の発展に寄与するものであります。また、本研究科は、学術の国際交流を積極的に進める体制を作り、最近著しく増加している外国人留学生の受け入れについて、積極的に応じています。

専攻

生物生産科学専攻

生物資源科学専攻

寒冷圏生命システム学専攻

生物環境科学専攻





## 北日本新エネルギー研究所

設置：平成22年10月

北日本新エネルギー研究所では、寒冷地特有のエネルギー・システムに関する研究・教育・実践を行っています。主な研究は4分野に大別され、(1)低コスト硅砂還元プロセスによる太陽電池級シリコンの製造技術の開発や余剰熱を電気に変換できる熱電変換素子の開発、(2)燃料電池の材料・デバイス・システム開発やバイオマスの燃料変換技術の開発、(3)中低温热水資源を利用した温泉発電、地熱発電と温泉の共生を目指したシステムの開発や地熱・地中熱資源のポテンシャル評価、(4)積雪寒冷地向け電気自動車の要素技術群の開発を実施しております。本研究所ではこれら以外にも、風力・潮流発電や省エネルギー関連技術を含めたエネルギー全般に関する研究に取り組んでおり、情報発信と人材育成によって新エネルギー産業の創造と地域産業の育成に努めています。



## 白神自然環境研究所

設置：平成22年10月

UNESCOの世界自然遺産にも登録されている白神山地には原生的なブナの林が広がり、多様な動植物が生息しています。この地域の生態系や遺伝子資源の研究は、今後大いに推進すべき価値があります。将来的なブナ林の減少も懸念されているなか、動植物の標本資料の収集や気象関係の基礎データの蓄積はますます重要性を増しています。また、白神山地は一般市民の关心も高く、環境教育の場や子どもたちの理科離れ対策に資する場としても期待されています。このような背景から、本研究所は白神山地を主体として、北東北の動植物の分類学的・生態学的研究、地球温暖化の影響の研究を進めるとともに、人と森林の関係を見つめ直すことを通して環境教育を推進することを目的としています。



## 被ばく医療総合研究所

設置：平成22年10月

原子力関連施設を数多く抱える青森県において、万が一の緊急被ばく事故に備えることは我が国のエネルギー政策を支える要件として重要です。被ばく医療総合研究所は、弘前大学における放射線被ばく医療に関する研究をさらに推進しつつ、各学部、研究科等における教育の支援を行うほか、全国に存在する原子力関連施設や被ばく医療施設における緊急被ばく医療事故に対応できる専門的人材の育成など、これまでにない取り組みを行っています。



## 食料科学研究所

設置：平成25年3月

青森県の地理的特徴および気候条件から、本県は農林水産物資源が豊富かつ多様性に富みます。本研究所は青森県の農林水産物の機能性研究により、高付加価値化を実現し、競争力のあるブランド形成による地域振興を目的に設置され、現在、農林水産物高付加価値化、水産資源の保全と活用、先導的食料生産技術ならびに食と健康に関する研究部門の4部門を有しています。また、高度で先端的な基礎研究による食料科学領域学術拠点の形成、産学官金の連携による地域振興、北日本農林水産物の成長戦略と国際化に関する研究開発を推進しています。



## 医学部附属病院

### 生命倫理に基づいた高度医療の提供、開発、教育

医学部附属病院は70年余に渡り、北東北医療圏の中心的中核病院として高度・高質医療の提供、先進医療の開発、医療従事者の教育・研修、それらを通しての地域貢献という役割を果たし、発展を続けています。

### 診 療 科

消化器内科	小児科	産科婦人科
血液内科	呼吸器外科	麻酔科
膠原病内科	心臓血管外科	脳神経外科
循環器内科	消化器外科	形成外科
呼吸器内科	乳腺外科	小児外科
腎臓内科	甲状腺外科	歯科口腔外科
内分泌内科	整形外科	病理診断科
糖尿病代謝内科	皮膚科	救急科
感染症科	泌尿器科	リハビリテーション科
神経内科	眼科	総合診療部
腫瘍内科	耳鼻咽喉科	高度救命救急センター
神経科精神科	放射線科	

## 高度救命救急センター

医学部附属病院には、緊急被ばく医療にも対応する高度救命救急センターが稼働しています。



航空写真( ↓ センター建造物 ↓ ヘリポート)



センター地下1階 特殊処置室(訓練の模様)

**病床数**

平成27年5月1日現在

診療科	病床種別数		
	一般	精神	感染
消化器内科／血液内科／膠原病内科	37		
循環器内科／呼吸器内科／腎臓内科	49(59)		
内分泌内科／糖尿病代謝内科／感染症科	36		
神経内科	9		
腫瘍内科	10		
神経科精神科		41	
小児科	37		
呼吸器外科／心臓血管外科	25		
消化器外科／乳腺外科／甲状腺外科	45		
整形外科	44		
皮膚科	12		
泌尿器科	37		
眼科	32		
耳鼻咽喉科	36		
放射線科	19		
産科婦人科	38		
麻酔科	6		
脳神経外科	21		
形成外科	15		
小児外科	6		
歯科口腔外科	10		
感染症病床			6
共通病床	6		
R I	5		
I C U	16		
I C T U	4		
N I C U	6		
G C U	10		
S U C	6		
高度救命救急センター	20(10)		
<b>合計</b>	<b>597</b>	<b>41</b>	<b>6</b>

※1( )内の病床数は、高度救命救急センターの後方病床10床を含む病床数。

※2( )内の病床数は、後方病床10床を除く病床数。

**患者数**

平成26年度

診療科	入院患者数		外来患者数	
	患者延数	1日平均患者数	患者延数	1日平均患者数
消化器内科／血液内科／膠原病内科	12,602	34.5	28,409	116.4
循環器内科／呼吸器内科／腎臓内科	22,112	60.6	27,027	110.8
内分泌内科／糖尿病代謝内科／感染症科	9,526	26.1	25,362	103.9
神経内科	2,984	8.2	5,087	20.8
腫瘍内科	3,509	9.6	5,101	20.9
神経科精神科	8,014	22.0	23,456	96.1
小児科	13,095	35.9	7,661	31.4
呼吸器外科／心臓血管外科	8,628	23.6	5,062	20.7
消化器外科／乳腺外科／甲状腺外科	13,991	38.3	14,729	60.4
整形外科	18,477	50.6	38,350	157.2
皮膚科	4,392	12.0	16,342	67.0
泌尿器科	12,985	35.6	18,602	76.2
眼科	9,091	24.9	23,053	94.5
耳鼻咽喉科	11,658	31.9	13,961	57.2
放射線科	7,534	20.6	43,078	176.5
産科婦人科	11,581	31.7	24,256	99.4
麻酔科	357	1.0	14,236	58.3
脳神経外科	9,285	25.4	6,023	24.7
形成外科	4,487	12.3	4,124	16.9
小児外科	2,062	5.6	1,837	7.5
歯科口腔外科	3,031	8.3	13,243	54.3
総合診療部	—	—	782	3.2
高度救命救急センター	1,018	2.8	701	2.9
<b>合計</b>	<b>190,419</b>	<b>521.7</b>	<b>360,482</b>	<b>1,477.4</b>

〔注〕外来診療実日数244日

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
入院患者数	196,616	194,669	192,027	193,351	190,419
外来患者数	361,296	370,401	370,474	368,847	360,482

※2



災害派遣医療チーム(DMAT)



陽電子放出型CT(PET-CT)

遠隔操作型内視鏡下手術システム  
「ダ・ヴィンチSi」

弘前大学附属図書館は1949年5月に設置され、附属図書館本館、医学部分館の構成で運用されています。現在約84万冊の図書資料を所蔵し、教育・研究図書資料をはじめDVD等の電子資料や電子ジャーナル約12,000誌の閲読が可能です。利用サービスは、休業期間中を除き土曜日、日曜日も開館し、教育・研究活動を支援すると共に地域社会にも公開し学外者への貸出を行っています。また、インターネットホームページにより、利用案内、蔵書目録、電子ジャーナル、大学研究情報等の情報発信を行っています。

**蔵書数**

平成27年3月31日現在

区分	本 館		医学部分館		合 計
	和漢書	洋 書	和漢書	洋 書	
合 計	499,978	164,414	97,544	74,885	836,821

**利用状況**

平成26年度

区分	開館日数	入館者数	貸 出	
			人 数	冊 数
本 館	280	124,019	17,658	32,284
医 学 部 分 館	329	33,403	7,879	13,354
合 計	157,422		25,537	45,638

## 21世紀教育センター

設置：平成13年10月

21世紀教育センターは、本学における教養教育科目である21世紀教育科の目標を、「21世紀を生きるうえで必要となる基本的な力を養う」と定め、その実施に関する企画、立案及び調整並びに教育内容・授業方法の改善及び広報活動を行うと共に、21世紀教育に関する自己点検・評価等について担当しています。



## 総合情報処理センター

設置：平成6年6月

総合情報処理センターは、712台の教育用パソコンや各種サーバから構成される情報システムとネットワークの運用を通じて、弘前大学における教育・研究活動及び管理運営業務を支援しています。

また、学術情報ネットワーク(SINET4)の拠点校として、青森県内の学術機関のネットワークセンターとしての役割を担っています。



## 生涯学習教育研究センター

設置：平成8年5月

「大学開放」の一環として、地方自治体等と連携しながら公開講座や講演会等を開催し、地域住民に学習機会を提供しています。また、地域生涯学習を推進するため、医療・福祉なども含め地域社会の課題や住民の生活実態・学習要求を把握し、生涯学習に関する調査研究を行っています。



## 地域共同研究センター

設置：平成9年4月

地域共同研究センターは、弘前大学が蓄積した学術資産(知的財産)・情報を産業界等に提供し、さらに民間等との共同研究及び研究交流等を行い、弘前大学の教育研究の進展と地域社会・産業の発展に資することを目的としています。

また、研究活動面における地域との連携に関する相談窓口となっており、科学技術等に関する相談を受け付けて、学内研究者と地域の相談の場を提供しています。



## 保健管理センター

設置：昭和42年6月

保健管理センターでは、学生と職員が心身ともに健康な生活を送れるように援助やサービスを提供しています。例えば、健康診断、応急処置、健康相談、カウンセリングなどです。また、学生と職員の健康維持と病気予防のための研究調査を行っています。



### アイソトープ総合実験室

設置：平成11年10月

アイソトープ総合実験室は、放射性同位元素(RI)を利用した教育・研究の学内共同利用施設です。学生実習のほか、医学における基礎的研究、臨床応用研究を中心に、全学的に利用されています。



### 機器分析センター

設置：平成15年9月

機器分析センターは、高性能分析機器を導入管理し、効率的な共同利用を推進することで弘前大学の研究の発展に寄与することを目的としています。さらに、保有機器を青森県内の民間企業や公的機関に開放し、地域の研究開発を支援しています。

### 教員免許状更新講習支援室

設置：平成20年10月

教員免許状更新講習支援室は、総合大学の特徴を活かしながら、教員免許更新制の目的に即した講習を実施することで、地域社会へ貢献することを目的とします。



### 出版会

設置：平成16年6月

出版会は、国立大学法人弘前大学設置記念事業の一環として設置されました。本出版会は、学術関連図書の刊行・頒布を主たる事業とし、本学及び北東北地方における研究とその成果の発表を助成することにより、我が国の学術・教育・研究の振興・発展に寄与することを目的としています。平成19年5月には、有限責任中間法人大学出版部協会への加盟を果たし、学術文化の向上と社会の進展への役割を担っています。



### 資料館

設置：平成24年10月

資料館は「弘前大学 過去から未来へ」をテーマとして開館しました。太宰治が学んだ官立弘前高等学校などの前身各校から現在の本学に至る歴史、そして未来へつながる多彩な研究成果など、弘前大学のエッセンスを凝縮した展示を行っています。



## 国際教育センター

設置：平成25年4月

国際教育センターは、弘前大学の教育の国際化に資することを目的として、従来の国際交流センターを廃止し設置されました。センターでは、本学学生をグローバル人材として育成するための教育の推進を新しい仕事の柱に加えるとともに、弘前大学生への留学支援、外国人留学生の受け入れ支援のための教育、助言、国際的コミュニケーションの向上を目的とした英語の授業の提供、イングリッシュラウンジの運営、地域の国際交流の支援などを行っています。



## 学生就職支援センター

設置：平成16年4月

学生就職支援センターでは、本学学生の社会観・職業観の涵養及び就職支援を全学的立場から行うことの目的とし、キャリア教育、インターンシップ、就職ガイダンス、業界研究会、合同企業説明会、学内個別企業説明会、就職相談、求人開拓及び情報収集を行っています。



## 知的財産本部

設置：平成16年4月

知的財産本部は、弘前大学の教職員の研究成果である発明等を知的財産の形で社会に還元し、もって大学の第三の使命である『社会貢献』を実現することを目的とします。



## ボランティアセンター

設置：平成24年10月

弘前大学ボランティアセンターは、東日本大震災をきっかけに設置されました。本センターでは、自治体や各種NPO、市民団体と弘前大学との間に立ち、ボランティア派遣を円滑に行うための仲介機能を果たすことを目的としています。このような活動を通じて、大学と地域が課題解決に協働で取り組むネットワークを構築すると同時に、学生のみなさんに地域の人びとつながり、豊かな人間性、専門性を学ぶ教育の場を提供しています。



## 国際連携本部

設置：平成25年4月

国際連携本部は、本学の国際化推進に係る施策の企画立案等を行い、大学間協定校等との交流を通じ、本学の教育研究の更なる国際化に資することを目的としています。

# 特定プロジェクト教育研究センター

弘前大学では、学部及び研究科における特徴ある教育、研究及び社会貢献に特化した研究者等の集団を組織化し、研究室の前に看板を掲げた学部及び研究科附属のセンターを設置しています。

学部	名 称	センター長
人 文 学 部	<b>地域未来創生センター</b> 	李 永 俊 教授
	<p>地域未来創生センターは、地域の諸課題を将来的な視野に立って検討し、その解決方策を組織的に研究することや、地域の文化資源とその有効活用を組織的に調査・研究することをおして、地域社会の発展に貢献することを目的としております。また、地域にまなざしをもった教育プログラムを開発することにより、地域に貢献できる人材育成にも取り組んでおります。社会貢献活動として、各種イベントによる地域との交流を継続的に行っております。</p>	
	<b>北日本考古学研究センター</b> 	関 根 達 人 教授
	<p>北日本に広く分布する縄文遺跡群を中心とする埋蔵文化財の調査発掘・分析・保存等をはじめとして、この地域の考古学・文化財科学に関する教育・研究・社会貢献活動を行い、広く学界に貢献することを目的としています。過去の環境激変期を包括的に究明し、人類社会の未来を構想することや地域社会の活性化に寄与することを目指しています。展示室でのミニ博物館的活動や先進的分析法を専門教育に活用することで領域横断型グローバル人材を育成し、文化財の保存処理等を通じて産学官連携による地域資源活用の活性化に取り組んでいます。</p>	
医 学 研 究 科	<b>北日本健康・スポーツ医科学センター</b> 	中 路 重 之 教授
	<p>本センターは「スポーツや運動を通しての健康づくり」に活動の中心をおき、地域の皆さんの健康の維持・増進を目指します。また、スポーツ現場における適切な強化策(トレーニング方法、健康管理方法、コンディショニング方法など)の提案も行います。</p>	
	<b>北日本移植・幹細胞研究センター</b> 	大 山 力 教授
	<p>「北日本移植・幹細胞研究センター」は前身の「移植医療研究センター」をさらに発展・拡充させたものです。腎移植、肝移植、骨髄移植などの移植医療に幹細胞を利用した臓器再生医療の研究を加え、移植再生医療の国際的拠点を形成するとともに良質な移植医療の提供と臓器移植の普及を目的としています。</p> <p>移植と幹細胞研究を効率よくリンクさせて臓器再生を目指す試みは北日本唯一であり、腎移植の診療ネットワークと研究分野の主要領域である糖鎖生物学の研究ネットワークは東北・北海道地区の諸大学に及んでいるため名称に北日本と冠しました。</p>	

学部	名 称	センター長
保健学研究科	<b>地域保健医療教育研究センター</b>  <p>本センターは「すこやかコミュニティ支援部門」と「多職種連携医療推進部門」の2部門に分かれ、典型的な少子高齢化・医療過疎地域である本県や北東北の保健・医療の現状を把握し、住民への健康支援、医療関連多職種による包括的な地域医療・ケア推進などを通じて地域に貢献すると共に、住民にも開かれた教育・研究活動に寄与することを目的としています。</p>	真里谷 靖 教授
理工学研究科	<b>生体応答科学研究センター</b>  <p>本センターは、大学院保健学研究科および被ばく医療総合研究所のメンバーの横断的な連携から、教育・研究の推進・向上を図ることを目的としています。メンバーにはストックホルム大学などの研究者も参加しており、放射線被ばくに対するストレス応答に関する研究課題を中心に教育・研究活動を展開しています。</p>	中村 敏也 教授
農学生命科学部	<b>自然防災研究センター</b>  <p>東日本大震災をはじめ、これまで繰り返し甚大な地震被害を被っている我が国では、地震防災は安全で安心な社会を実現するために必須の要件です。青森地方では、最近、竜巻や豪雨などによる気象災害も頻発しており、また、県内には活火山もあります。</p> <p>自然防災研究センターでは、地震防災を中心に気象災害や火山災害、地盤災害も含め、自然災害の抑止・軽減のための教育と研究に取り組んでいます。</p>	有賀 義明 教授
	<b>地域資源利活用研究センター</b>  <p>地域資源利活用研究センターでは、本地域の遺伝子資源を発見、活用さらに産業化に応用すべく以下のテーマで研究を展開しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①津軽地域微生物を中心に未知生理活性二次代謝物の探索とその利用</li> <li>②北東北地域に存在する未利用農林水産物の利活用に関する研究</li> <li>③リンゴ及びナマコ等の青森県産地域特産物の高付加価値化及び6次産業化に関する研究</li> </ul>	橋本 勝 教授

## 平成26年度 弘前大学機関研究について

弘前大学機関研究の選考に当たっては、第2期中期目標・中期計画の研究に関する目標の完遂に向けて、外部委員も含めた審査委員会による書類審査、ヒアリング審査及び学長の評価により、本学の看板となる特に重要な研究課題を選考しました。審査に当たっては、継続の研究課題(4件)についても、新規申請課題と同様に審査の上、継続支援の可否を決定しました。

東日本大震災復興の重要性から、災害復興への効果が明確な研究については、研究成果をより加速的に発展させることを目的に、東日本大震災対応研究プロジェクトとして決定しました。また、若手研究者の研究レベルを向上させ、次代の機関研究に育成することを目的として、若手機関研究を選考し、決定しました。

### 1. 機関研究

所属部局	職名	研究代表者	研究課題名	区分 (開始年度)
医学研究科	教授	伊東 健	新しいアンチエイジング法の創出による脳変性疾患予防法の開発	継続 (平成25年度)
医学研究科	准教授	山田 勝也	細胞代謝イメージングに基づく腫瘍細胞評価と新たな診断・治療戦略の開発	継続 (平成24年度)
医学研究科	教授	中路 重之	現代病の病因解明・予防法構築に向けた包括的追跡研究：岩木健康増進プロジェクトでの検討	継続 (平成24年度)

### 2. 機関研究(東日本大震災対応研究プロジェクト)

所属部局	職名	研究代表者	研究課題名	区分 (開始年度)
被ばく医療総合研究所	教授	床次 真司	被ばく線量評価と放射線生体影響解析の発展的アプローチ	新規 (平成26年度)

### 3. 若手機関研究

所属部局	職名	研究代表者	研究課題名	区分 (開始年度)
農学生命科学部	准教授	柏木 明子	生命動態解析から見た生物の理解と生物の利用	新規 (平成26年度)
保健学研究科	講師	千葉 満	疾患エキソームエンไซクロペディアー新規疾患マーカー探索戦略と総合的機能解析－	継続 (平成25年度)

## 学長・理事・監事等

学長		理事・副学長		監事		学長特別補佐		副理事		計		合計	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
1	-	7	-	2(1)	-	4(3)	-	3(3)	-	17(7)	-	17(7)	

( )は非常勤で内数

※副学長、学長特別補佐、副理事については併任の者を含む。

区分	教授		准教授		講師		助教		助手		附属学校教員		計		事務職員 技術職員等	合計		総計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
現 員	185	26	167	29	77	23	135	41	45	22	45	53	654	194	351	689	1,005	883	1,888
事 務 局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	126	54	126	54	180
人 文 学 部	25	7	22	5	7	3	-	-	-	-	-	-	54	15	3	5	57	20	77
教 育 学 部	32	10	20	4	13	4	-	-	-	1	45	53	110	72	11	5	121	77	198
大 学 院 医 学 研 究 科	38	-	31	1	13	1	58	16	12	7	-	-	152	25	15	5	167	30	197
大 学 院 保 健 学 研 究 科	17	9	8	8	13	7	10	11	1	4	-	-	49	39	6	2	55	41	96
医 学 部 附 属 病 院	-	-	10	1	26	3	40	10	31	10	-	-	107	24	150	603	257	627	884
大 学 院 理 工 学 研 究 科	33	-	33	2	3	-	10	1	1	-	-	-	80	3	18	5	98	8	106
農 学 生 命 科 学 部	24	-	28	4	-	-	11	1	-	-	-	-	63	5	16	7	79	12	91
大 学 院 地 域 社 会 研 究 科	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	3
北 日 本 新 エ ネ ル ギ 一 研 究 所	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	8	-	8
白 神 自 然 環 境 研 究 所	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	3
被 ば く 医 療 総 合 研 究 所	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	6	-	2	-	8	-	8
食 料 科 学 研 究 所	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	4
総 合 情 報 处 理 センター	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1
生 涯 学 習 教 育 研 究 センター	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	2
地 域 共 同 研 究 センター	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1
保 健 管 理 センター	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	1	4	5
ア イ ソ ト 一 プ 総 合 実 験 室	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
国 際 教 育 センター	1	-	2	3	1	2	-	1	-	-	-	-	4	6	-	-	4	6	10
学 生 就 職 支 援 センター	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1
国 際 連携本部	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1
C O I 研究推進機構	1	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	2	2	4
青 森 キ ャ ン パ ス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	4	-	4
C O C 推 進 室	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	2
男女共同参画推進室	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1

※事務局には法人内部監査室及び学長室の事務職員を含む。

## 入学者の状況

平成27年度

区 分	入学定員	入 学 志 愿 者 数				入 学 者 数			
		男	女	計	倍 率	男	女	計	
人 文 学 部	345	547	497	1,044	3.03	190	161	351	
教 育 学 部	240	315	442	757	3.15	103	142	245	
医 学 部 医 学 科	112	677	314	991	8.85	72	40	112	
医 学 部 保 健 学 科	200	321	528	849	4.25	65	135	200	
理 工 学 部	300	826	175	1,001	3.34	255	47	302	
農 学 生 命 科 学 部	185	556	305	861	4.65	113	72	185	
計	1,382	3,242	2,261	5,503	3.98	798	597	1,395	
大学院	人文社会科学研究科(修士課程)	16	8	10	18	1.13	7	9	16
	教育学研究科(修士課程)	32	16	24	40	1.25	14	19	33
	医学研究科(博士課程)	50	28	14	42	0.84	28	14	42
	保健学研究科(博士前期課程)	25	17	12	29	1.16	17	12	29
	保健学研究科(博士後期課程)	9	8	7	15	1.67	8	3	11
	理工学研究科(博士前期課程)	90	106	13	119	1.32	84	12	96
	理工学研究科(博士後期課程)	8	4	4	8	1.00	4	3	7
	农学生命科学研究科(修士課程)	60	22	14	36	0.60	20	12	32
	地域社会研究科(博士後期課程)	6	9	3	12	2.00	8	2	10
計		296	218	101	319	1.08	190	86	276

〔注〕私費外国人留学生特別選抜は除く。

## 入学者の出身地

平成27年度

区 分	入学者数	出 身 地						
		北海道	東 北		関 東	中 部	近 畿	その他の
			青森県	その他の				
人 文 学 部	351	126	147	65	8	5	0	0
教 育 学 部	245	27	129	58	21	9	0	1
医 学 部 医 学 科	112	5	44	18	29	8	6	2
医 学 部 保 健 学 科	200	51	77	56	7	4	4	1
理 工 学 部	302	111	122	49	12	4	2	2
農 学 生 命 科 学 部	185	54	48	40	27	11	2	3
計	1,395	374	567	286	104	41	14	9

## 2年次編入学

平成26年度

区 分	入学定員	入 学 志 愿 者 数				入 学 者 数		
		男	女	計	倍 率	男	女	計
医 学 部 医 学 科	20	270	77	347	17.4	16	4	20

〔注〕医学部医学科は、平成25年10月1日入学

## 3年次編入学

平成27年度

区 分	入学定員	入 学 志 愿 者 数				入 学 者 数		
		男	女	計	倍 率	男	女	計
医 学 部 保 健 学 科	30	11	14	25	0.83	3	3	6
理 工 学 部	10	8	3	11	1.10	3	1	4
農 学 生 命 科 学 部	*若干名	10	7	17	—	3	2	5
計	40	29	24	53	1.33	9	6	15

\*は、定員外の募集人員を表す。

## 学部

平成27年5月1日現在

学部	学科・課程	入学定員	第2年次 編入学	第3年次 編入学	収定員	現員													計
						1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次			
						男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
人文学部	人間文化課程	115	—	—	460	52	65	43	70	44	68	52	93	—	—	—	—	487	
	現代社会課程	110	—	—	440	52	62	50	62	57	56	68	64	—	—	—	—	471	
	経済経営課程	120	—	—	480	93	35	85	42	85	38	106	42	—	—	—	—	526	
	計	345	—	—	1,380	197	162	178	174	186	162	226	199	—	—	—	—	1,484	
教育学部	学校教育教員養成課程	145	—	—	580	73	72	69	78	67	75	99	86	—	—	—	—	619	
	養護教諭養成課程	25	—	—	100	—	26	—	25	1	24	—	27	—	—	—	—	103	
	生涯教育課程	70	—	—	280	30	44	33	43	33	43	37	51	—	—	—	—	314	
	計	240	—	—	960	103	142	102	146	101	142	136	164	—	—	—	—	1,036	
医学部	医学科	112	20	—	746	74	44	93	45	88	46	88	51	88	34	92	29	772	
	保健学科	200	—	30	860	67	135	63	136	70	134	91	136	—	—	—	—	832	
	計	312	20	30	1,606	141	179	156	181	158	180	179	187	88	34	92	29	1,604	
理工学部	数理科学科	40	—	—	160	39	1	35	6	34	6	38	7	—	—	—	—	166	
	物理科学科	40	—	—	160	37	3	36	3	34	6	38	6	—	—	—	—	163	
	物質創成化学科	46	—	—	184	40	8	33	12	38	8	46	11	—	—	—	—	196	
	地球環境学科	58	—	—	232	35	24	39	19	39	18	46	20	—	—	—	—	240	
	電子情報工学科	58	—	—	232	53	5	55	3	57	4	60	3	—	—	—	—	240	
	知能機械工学科	58	—	—	232	52	6	50	8	52	5	62	4	—	—	—	—	239	
	学部共通	—	—	10	20	—	—	—	3	1	5	—	—	—	—	—	—	9	
	計	300	—	10	1,220	256	47	248	51	257	48	295	51	—	—	—	—	1,253	
農学生命科学部	生物学科	40	—	—	160	26	15	22	19	22	20	26	22	—	—	—	—	172	
	分子生命科学科	40	—	—	160	24	16	23	17	23	17	30	23	—	—	—	—	173	
	生物資源学科	35	—	—	140	22	13	22	13	23	14	21	18	—	—	—	—	146	
	園芸農学科	40	—	—	160	22	19	21	20	28	13	21	24	—	—	—	—	168	
	地域環境工学科	30	—	—	120	19	11	22	8	25	6	23	9	—	—	—	—	123	
	計	185	—	—	740	113	74	110	77	121	70	121	96	—	—	—	—	782	
合計		1,382	20	40	5,906	810	604	794	629	823	602	957	697	88	34	92	29	6,159	

# 学生・生徒数 (大学院・附属学校)

## 大学院

平成27年5月1日現在

区分		入定員	収容員	現員								計	
				1年次		2年次		3年次		4年次			
				男	女	男	女	男	女	男	女		
大学院	人文社会科学研究科(修士課程)	16	32	9	14	12	11	—	—	—	—	46	
	教育学研究科(修士課程)	32	64	14	19	19	25	—	—	—	—	77	
	医学研究科(博士課程)	50	200	32	15	30	15	30	15	53	23	213	
	医学系研究科(博士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	
	保健学研究科(博士前期課程)	25	50	17	12	19	18	—	—	—	—	66	
	保健学研究科(博士後期課程)	9	27	8	3	2	8	11	7	—	—	39	
	理工学研究科(博士前期課程)	90	180	85	13	91	14	—	—	—	—	203	
	理工学研究科(博士後期課程)	8	24	6	3	7	3	17	—	—	—	36	
	農学生命科学研究科(修士課程)	60	120	21	14	34	23	—	—	—	—	92	
	地域社会研究科(博士後期課程)	6	18	8	2	5	2	12	6	—	—	35	
計		296	715	200	95	219	119	70	28	53	24	808	
岩手大学大学院連合農学研究科(博士後期課程) ※現員数は弘前大学(指導教員)に属する学生数である。		32	96	7	2	9	1	4	1	—	—	24	
合 計		328	811	207	97	228	120	74	29	53	24	832	

## 附属学校

平成27年5月1日現在

区分	総定員	学級数	現員							計
			1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	
附属幼稚園	90	4	3才児 24	4才児 22	5才児 30	—	—	—	—	76
附属小学校	684	21	93	84	105	88	91	111	572	
附属中学校	565	15	163	196	200	—	—	—	—	559
附属特別支援学校 (小学部)	18	3	低学年 5		中学年 5		高学年 5		15	
(中学部)	18	3	6	6	6	—	—	—	—	18
(高等部)	24	3	8	8	8	—	—	—	—	24
合 計	1,399									1,264

## 学部

区分		年 度	昭和25—平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合 計
文 理 学 部		1,392	—	—	—	—	—	—	1,392
人 文 学 部		10,513	308	318	336	332	325	12,132	
教 育 学 部	4年課程	15,548	244	241	235	234	216	16,718	
	2年課程	1,613	—	—	—	—	—	1,613	
	計	17,161	244	241	235	234	216	18,331	
医 学 部 医 学 科		5,232	90	97	107	110	115	5,751	
医 学 部 保 健 学 科		1,281	210	210	212	207	191	2,311	
理 学 部		5,112	—	—	—	—	—	5,112	
理 工 学 部		2,569	285	301	285	293	294	4,027	
農 学 部		4,541	—	—	—	—	—	4,541	
農 学 生 命 科 学 部		1,673	175	190	185	182	176	2,581	
合 計		49,474	1,312	1,357	1,360	1,358	1,317	56,178	

(注) ●文理学部…昭和40年4月 人文学部、理学部に改組 ●理学部、農学部…平成9年10月 理工学部、農学生命科学部に改組

## 大学院

区分		年 度	昭和35—平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合 計
人 文 科 学 研 究 科(修士課程)		111	—	—	—	—	—	—	111
人 文 社 会 科 学 研 究 科(修士課程)		134	6	10	12	11	9	182	
教 育 学 研 究 科(修士課程)		502	29	24	24	29	33	641	
医 学 研 究 科(博士課程)		1,672	43	42	46	58	39	1,900	
医 学 系 研 究 科(修士課程)		54	—	—	—	—	—	54	
保 健 学 研 究 科(博士前期課程)		43	21	26	22	20	25	157	
保 健 学 研 究 科(博士後期課程)		9	7	10	8	13	4	51	
理 学 研 究 科(修士課程)		844	—	—	—	—	—	844	
理 工 学 研 究 科(修士課程)		153	—	—	—	—	—	153	
理 工 学 研 究 科(博士前期課程)		422	78	111	107	82	85	885	
理 工 学 研 究 科(博士後期課程)		22	1	5	1	4	7	40	
農 学 研 究 科(修士課程)		435	—	—	—	—	—	435	
農 学 生 命 科 学 研 究 科(修士課程)		323	55	44	50	39	43	554	
地 域 社 会 研 究 科(博士後期課程)		13	2	4	1	4	3	27	
合 計		4,737	242	276	271	260	248	6,034	

(注) ●人文科学研究科(修士課程)…平成11年4月 人文社会学研究科(修士課程)に改組 ●理学研究科(修士課程)…平成14年4月 理工学研究科(修士課程)に改組  
●農学研究科(修士課程)…平成14年4月 農学生命科学研究科(修士課程)に改組 ●理工学研究科(修士課程)…平成16年4月 理工学研究科(博士前期課程)に改組

## 専攻科

区分		年 度	昭和35—平成10年度	合 計
人 文 学 専 攻 科(平成11年3月廃止)		41	41	
教 育 専 攻 科(平成6年3月廃止)		100	100	
理 学 専 攻 科(昭和53年3月廃止)		70	70	
農 学 専 攻 科(昭和46年3月廃止)		28	28	

## 医療技術短期大学部

区分		年 度	昭和50—平成15年度	合 計
学	科		4,615	4,615
専 攻	科		548	548

# 平成26年度卒業者の就職状況

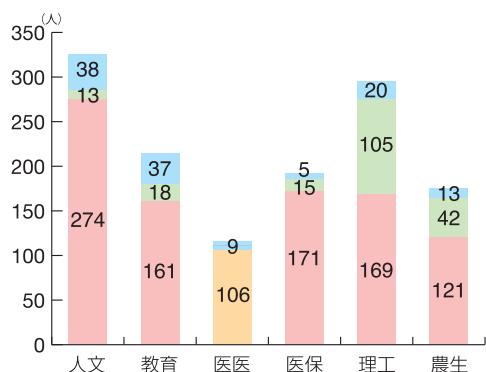
業種別就職者数

平成27年5月1日現在

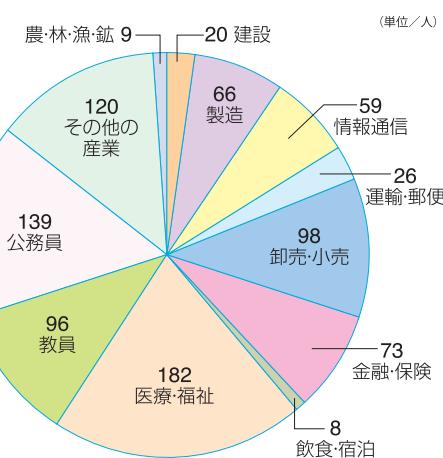
区分		人文学部	教育学部	医学部医学科	医学部 保健学科	理工学部	農学生命 科学部	合計
就職先等	卒業者数	325	216	115	191	294	176	1,317
就職者数	農林漁鉱	—	1	—	—	2	6	9
	建設	5	2	—	—	10	3	20
	製造	21	5	—	—	20	20	66
	情報通信	22	5	—	—	26	6	59
	運輸郵便	14	—	—	—	4	8	26
	卸売小売	44	14	—	—	15	25	98
	金融保険	55	7	—	—	7	4	73
	飲食宿泊	3	1	—	—	2	2	8
	医療福祉	5	7	—	168	1	1	182
	小学校	—	31	—	—	—	—	31
教育(教員)	中学校	2	26	—	—	3	—	31
	高等学校	1	9	—	—	6	2	18
	※その他	—	16	—	—	—	—	16
	公務員	11	1	—	—	9	4	25
その他	国家	42	20	—	—	32	20	114
	地方	49	16	—	3	32	20	120
	計	274	161	—	171	169	121	896
進学者数	13	18	—	15	105	42	193	
臨床研修医	—	—	106	—	—	—	—	106
上記以外	38	37	9	5	20	13	122	

※印欄は、中等教育学校、高等専門学校、大学、特別支援学校及び幼稚園の教員数

学部別卒業後の状況



産業別就職者数



# 学位（博士・修士）授与数／研究報告

学生

## 学位授与数

平成26年度

種類	授与数						旧制総数	
	課程修了	論文審査	計	新制累計				
				課程修了	論文審査			
修士（文学）	—	—	—	111	—	—	—	
修士（人文社会学）	9	—	9	182	—	—	—	
修士（教育学）	33	—	33	641	—	—	—	
博士（医学）	39	1	40	1,900	882	469		
修士（保健学）	25	—	25	211	—	—	—	
博士（保健学）	4	1	5	51	2	—	—	
修士（理学）	—	—	—	844	—	—	—	
博士（理学又は工学）	7	—	7	41	—	—	—	
修士（理工学）	85	—	85	1,038	—	—	—	
修士（農学）	—	—	—	435	—	—	—	
修士（農学生命科学）	43	—	43	554	—	—	—	
博士（学術）	3	1	4	30	4	—	—	
合計	248	3	251	6,038	888	469		

## 研究報告

平成26年度

学部等	刊行物
人文学部	人文社会論叢
教育学部	弘前大学教育学部紀要 弘前大学教育学部研究紀要 クロスロード
大学院医学研究科	弘前医学
大学院保健学研究科	保健科学研究
農学生命科学部	弘前大学農学生命科学部学術報告
大学院地域社会研究科	弘前大学大学院地域社会研究科年報
白神自然環境研究所	SHIRAKAMI-SANCHI
北日本新エネルギー研究所	弘前大学北日本新エネルギー研究所年報

# 日本学生支援機構奨学生数

平成27年3月1日現在

学部等	区分	学生数 (A)	奨学生数			比率 $\frac{(B)}{(A)}\%$
			第一種	第二種	計(B)	
人 文 学 部		1,462	420	443	863	59.0
教 育 学 部		1,006	262	306	568	56.5
医 学 部 医 学 科		755	158	186	344	45.6
医 学 部 保 健 学 科		820	286	279	565	68.9
理 工 学 部		1,264	336	404	740	58.5
農 学 生 命 科 学 部		771	202	220	422	54.7
計		6,078	1,664	1,838	3,502	57.6
大 学 院	人文社会科学研究科	41	8	3	11	26.8
	教育学研究科	80	29	5	34	42.5
	医学系研究科（医科学）	1	—	—	—	—
	医学研究科（医科学）	205	—	—	—	—
	保健学研究科（博士前期課程）	62	10	—	10	16.1
	保健学研究科（博士後期課程）	33	3	1	4	12.1
	理工学研究科（博士前期課程）	192	104	25	129	67.2
	理工学研究科（博士後期課程）	35	8	—	8	22.9
	農学生命科学研究科	99	41	6	47	47.5
	地域社会研究科	36	3	—	3	8.3
計		784	206	40	246	31.4
合 計		6,862	1,870	1,878	3,748	54.6

## 大学間協定

平成27年5月1日現在

締結大学	国名	締結年月日
テネシー大学マーチン校	アメリカ合衆国	昭和55年 7月 8日
ボルドー・モンテニュ大学	フランス共和国	平成 6年 1月31日
哈爾濱師範大学	中華人民共和国	平成 7年 8月 1日
国立極東総合医科大学	ロシアア連邦	平成 7年12月14日
メーン州立大学	アメリカ合衆国	平成 9年 6月26日
ヒッペリオンド大学	ルーマニア	平成10年 9月11日
トリニア大学	ドイツ連邦共和国	平成11年 5月 3日
延辺大学	中華人民共和国	平成12年 8月28日
口モノソフーモスクワ大学	ロシアア連邦	平成12年 9月20日
オタゴ大学	ニュージーランド	平成12年 9月20日
鄭州大学	中華人民共和国	平成12年10月12日
チエンマイ大学	タイ王国	平成12年11月 2日
デブレツセン大学	ハンガリー共和国	平成12年12月22日
サンディエゴ州立大学	アメリカ合衆国	平成13年 3月19日
南ソウル大学校	大韓民国	平成13年 6月 1日
慶北大学校	大韓民国	平成13年 7月11日
サスカチュワント大学	カナダ	平成13年12月 7日
釜山大学校	大韓民国	平成13年12月12日
オークランド工科大学	ニュージーランド	平成13年12月12日
イルクーツク大学	ロシアア連邦	平成14年 3月20日
ラ・フロンテラ大学	チリ共和国	平成14年 6月25日
京畿大学校	大韓民国	平成14年 9月25日
マウント・ロイアル大学	カナダ	平成17年 6月 1日
トンプソン・リバーズ大学	カナダ	平成18年10月19日
コーンケン大学	タイ王国	平成20年 5月 6日
大連理工大学	中華人民共和国	平成21年12月28日

## 部局間協定

平成27年5月1日現在

学部	締結大学等	国名	締結年月日
人文学部	ヘルシンキ大学ルラリア研究所	フィンランド共和国	平成21年 9月 7日
教育学部	サウスカロライナ大学	アメリカ合衆国	平成 6年 7月20日
医学研究科	テネシー大学保健科学センター	アメリカ合衆国	昭和57年 5月19日
	西インド大学	ジャマイカ	平成14年 2月25日
	中国医科大学	中華人民共和国	平成17年10月25日
	リュブリヤナ大学	スロベニア共和国	平成26年11月28日
保健学研究科	ストックホルム大学放射線防護研究センター	スウェーデン王国	平成25年 3月 6日
農学生命科学部	中国農業大学農学与生物技術学院	中華人民共和国	平成17年 8月 1日
	力セサート大学農学部	タイ王国	平成27年 3月27日
北日本新エネルギー研究所	タマサート大学理工学部	タイ王国	平成25年 3月14日
	太原理工大学化学生物工程学院	中華人民共和国	平成25年 6月 9日
	太原理工大学石炭化工研究所	中華人民共和国	平成25年 6月 9日
被ばく医療総合研究所	韓国放射線医科学研究所緊急被ばく医療センター	大韓民国	平成25年 1月21日
	パンノニア大学工学部放射化学・放射生態学研究所	ハンガリー共和国	平成25年 3月18日
	チュラロンコン大学工学部原子核工学科	タイ王国	平成25年11月20日
	ベトナム原子力研究所原子力科学技術研究所	ベトナム社会主义共和国	平成25年11月22日
医学部附属病院	釜山大学病院臨床試験センター	大韓民国	平成24年11月17日
白神自然環境研究所	ロシア科学アカデミー極東支部ウラジオストク植物園研究所	ロシアア連邦	平成27年 2月20日

# 外国人留学生数

平成27年5月1日現在

学部 留学生	区分	学部等	国名													計							
			中国	台湾	大韓民国	タイ	マレーシア	インドネシア	バングラデシュ	モンゴル	ベトナム	ミャンマー	ニュージーランド	カナダ	アメリカ	チリ	ハンガリー	ルーマニア	ドイツ	フランス	アルジエリア	ガーナ	
私費正規留学生	人文学部	16	1	1			3														21		
	教育学部	1																			1		
	医学部 医学科	1		1									1								3		
	医学部 保健学科	1																			1		
	理工学部	3					1														4		
	農学生命科学部	2										1									3		
私費研究生	人文学部	3																			3		
	教育学部	1																			1		
	農学生命科学部	1										1									2		
科目等履修生・聴講生	人文学部	10		8	7								1	2	6	1	1	2	4		42		
	教育学部	3																			3		
	理工学部	3														1					4		
国費日本語・日本文化研修留学生	人文学部				1	1						1									3		
国費正規留学生	人文社会科学研究科	1																			1		
	理工学研究科					2	4											2		8			
	農学生命科学研究科					1															1		
大学院留学生	国費研究生	医学研究科														1					1		
	私費正規留学生	人文社会科学研究科	15																1	16			
	教育学研究科	3																			3		
	医学研究科	4																			4		
	保健学研究科					1															1		
	理工学研究科	8			1	2	3														14		
	農学生命科学研究科	8																			8		
	地域社会研究科	3										1									4		
	連合農学研究科	1					1	1													3		
私費研究生	理工学研究科	1	1																		2		
合計			89	2	11	13	6	8	1	1	3	1	1	2	6	2	1	1	2	4	2	1	157

協定締結校を含めた海外大学等との国際交流を通じて、学術交流、人材交流等を推進するため、海外拠点事務所では、以下の業務を行っています。

1. 優秀な留学生確保のための業務(本学のPR活動、留学希望者の問合せ対応)
2. 本学からの派遣留学生への支援活動
3. 本学での留学経験を有する卒業生・修了生との連携、ネットワーク形成支援
4. 拠点設置国の教育研究機関との学術交流支援(情報収集・提供・調整等)
5. その他本学の国際化に資する活動

### (1) 大連事務所【中華人民共和国】

- 設置時期／平成24年7月13日  
■設置場所／大連理工大学エネルギー研究院内



### (2) コンケン事務所【タイ王国】

- 設置時期／平成24年12月14日  
■設置場所／コンケン大学人文社会学部  
Rattanapittaya Building内



### (3) 延辺事務所【中華人民共和国】

- 設置時期／平成25年10月15日  
■設置場所／延辺大学国際交流合作処内



# 平成27年度収入と支出／科学研究費助成事業申請・採択状況

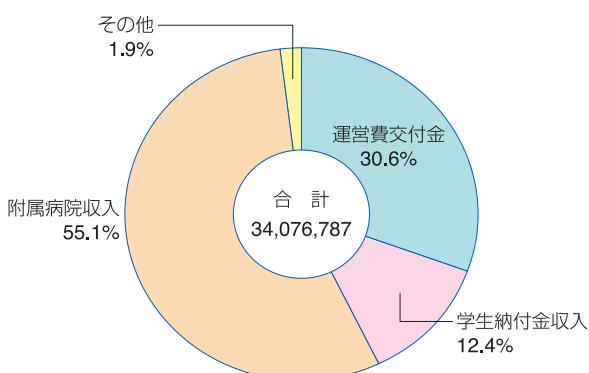
## 収入

区分	収入額
運営費交付金	10,441,620
自己収入	23,635,167
学生納付金収入	4,206,319
附属病院収入	18,783,960
財産貸付料収入	114,613
農場収入	13,606
処分収入	471
財務収益	12,454
その他の収入	503,744
合計	34,076,787
運営費交付金	10,441,620
学生納付金収入	4,206,319
附属病院収入	18,783,960
その他の収入	644,888

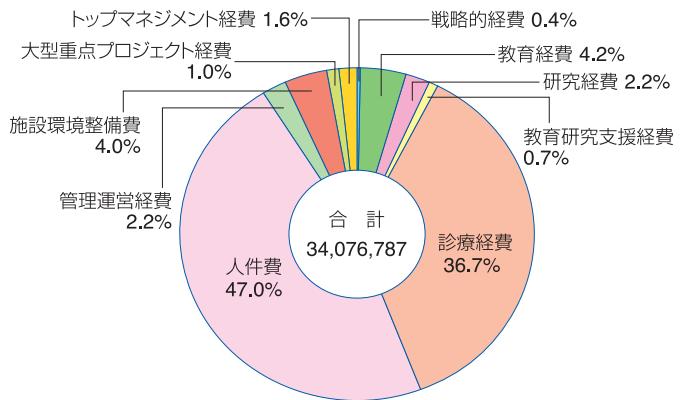
## 支出

区分	支出額
トップマネジメント経費	558,439
戦略的経費	152,272
教育経費	1,414,857
研究経費	741,851
教育研究支援経費	254,150
診療経費	12,499,753
人件費	16,007,081
管理運営経費	735,457
施設環境整備費	1,360,815
大型重点プロジェクト経費	352,112
合計	34,076,787

収入 (単位:千円)



支出 (単位:千円)



## 科学研究費助成事業

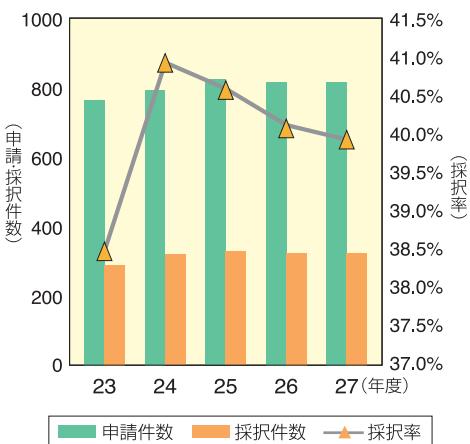
(平成27年度) 単位:千円

研究種目	件数	配分額		
		直接経費	間接経費	計
新学術領域研究	8	41,400	12,420	53,820
基盤研究(A)	5	43,800	13,140	56,940
基盤研究(B)	21	82,500	24,750	107,250
基盤研究(C)	162	174,100	52,230	226,330
挑戦的萌芽研究	41	39,900	11,970	51,870
若手研究(A)	2	6,400	1,920	8,320
若手研究(B)	86	83,300	24,990	108,290
研究活動スタート支援	2	2,000	600	2,600
合計	327	473,400	142,020	615,420

※件数及び金額は、本学に交付内定通知があったもの。(平成27年5月現在)

※基金一部基金研究種目については、平成27年度当初計画への配分額を計上した。

## 科学研究費助成事業申請・採択状況



# 外部資金受入状況

財務

外部資金受入状況(平成26年度)

単位:千円

部局等	民間等との共同研究費		受託研究費		寄附金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
人文学部	—	—	4	2,961	4	3,490
教育学部	3	6,800	3	1,921	6	3,100
医学研究科	13	29,773	30	337,973	473	617,719
保健学研究科	1	300	8	28,599	29	15,900
医学部附属病院	—	—	2	815	35	27,084
理工学研究科	15	15,718	18	32,352	20	19,440
農学生命科学部	12	14,082	15	28,334	19	15,665
地域社会研究所	—	—	1	6,000	—	—
北日本新エネルギー研究所	1	500	6	31,038	5	4,460
白神自然環境研究所	—	—	—	—	—	—
食料科学研究所	—	—	3	6,976	—	—
被ばく医療総合研究所	—	—	2	16,650	—	—
事務局	—	—	—	—	95	14,683
21世紀教育センター	—	—	—	—	—	—
生涯学習教育研究センター	—	—	—	—	—	—
地域共同研究センター	3	1,520	—	—	—	—
附属図書館	—	—	—	—	1	200
保健管理センター	—	—	—	—	3	1,420
合計	48	68,693	92	493,619	690	723,161

※件数:複数年契約を含む

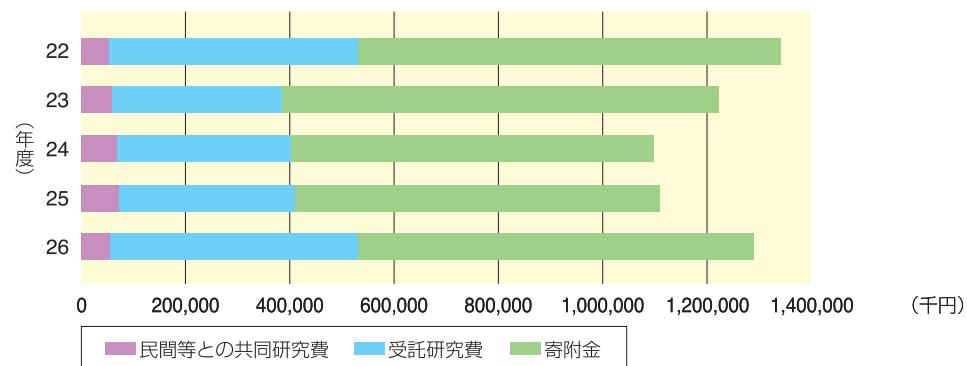
※金額:平成26年度受入額

※医学部附属病院の受託研究費には治験を含んでいない。

外部資金受入状況

単位:千円

区分	民間等との共同研究費		受託研究費		寄附金	
	受入件数	受入金額	受入件数	受入金額	受入件数	受入金額
平成22年度	41件	54,349	68件	501,629	680件	784,532
平成23年度	44	60,356	86	324,153	729	820,922
平成24年度	54	67,585	100	341,113	703	682,904
平成25年度	38	73,059	100	347,897	663	710,030
平成26年度	48	68,693	92	493,619	690	723,161



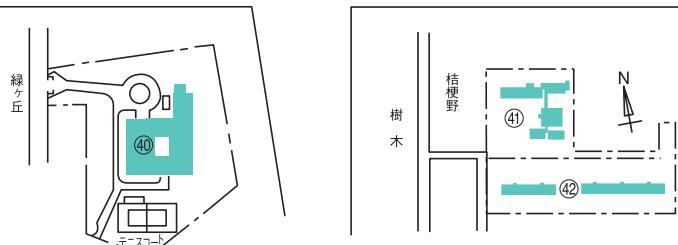
# 部局等所在地

部局等名	所在地	電話番号
事務局 人文学部 教育学部 教育学部附属教育実践総合センター 教育学部附属教員養成学研究開発センター 21世紀教育センター 保健管理センター 教員免許状更新講習支援室 男女共同参画推進室 出版会館 資料館 国際教育センター 学生就職支援センター ボランティアセンター 国際連携本部 附属図書館 創立50周年記念会館 旧制弘前高等学校外国人教師館	〒036-8560 弘前市文京町1	0172-36-2111 (大代表)
北溟寮(男子寮) 国際交流会館	〒036-8253 弘前市緑ヶ丘1-8-4 〒036-8227 弘前市桔梗野2-20-17	0172-32-3364 0172-37-6854
理工学研究科 理工学研究科附属地震火山観測所 農学生命科学部 農学生命科学部附属遺伝子実験施設 地域社会研究科 総合情報処理センター 生涯学習教育研究センター 地域共同研究センター 機器分析センター 知的財産本部	〒036-8561 弘前市文京町3	0172-36-2111 (大代表)
医学研究科 医学研究科附属脳神経血管病態研究施設 医学研究科附属高度先進医学研究センター 医学研究科附属動物実験施設 アイソotope総合実験室 附属図書館医学部分館 医学部附属病院 医学部附属病院看護師宿舎(研修医宿舎) 保健医学研究科 被ばく医療総合研究所 医学部コミュニケーションセンター	〒036-8562 弘前市在府町5 〒036-8563 弘前市本町53 〒036-8311 弘前市相良町26 〒036-8564 弘前市本町66-1 〒036-8203 弘前市本町40-1	0172-33-5111 (大代表)
教育学部附属幼稚園 教育学部附属小学校 教育学部附属中学校 教育学部附属特別支援学校 北鷹寮(男子寮) 朋寮(女子寮) 理工学研究科寒地気象実験室 農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場 農学生命科学部附属生物共生教育研究センター金木農場 農学生命科学部附属深浦実験所 北日本新工ネルギー研究所 白神自然環境研究所 食料科学研究所 文京荘(非常勤講師宿泊施設) 深浦八ウス 八戸サテライト 青森サテライト教室 東京事務所	〒036-8152 弘前市学園町1-1 〒036-8152 弘前市学園町1-1 〒036-1424 中津軽郡西目屋村川原平大川添101-1 〒038-3802 南津軽郡藤崎町藤崎下袋7-1 〒037-0202 五所川原市金木町芦野84 〒038-2300 西津軽郡深浦町吾妻沢173 〒030-0813 青森市松原2-1-3 〒036-1424 中津軽郡西目屋村川原平大川添101-1 〒038-0012 青森市柳川2-1-1 〒036-8221 弘前市紙漉町3-8 〒038-2300 西津軽郡深浦町深浦岡崎338-229 〒031-8511 八戸市堀端町2-3 八戸商工会館1階 〒030-0813 青森市松原2-1-3 〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-6 クロスオフィス内幸町7階 703号室	0172-32-6815 0172-32-7202 0172-32-7201 0172-36-5011 0172-32-2910 0172-36-2111 (大代表) 0172-75-3026 0173-53-2029 0173-74-3887 017-735-3363 0172-39-3915 (研究推進部社会連携課) 017-763-5028 0172-32-0715 0173-74-3085 0178-43-1600 0172-39-3108 (学務部教務課) 03-3519-5060

地区	区分	土地 (m <sup>2</sup> )	建物延面積 (m <sup>2</sup> )	地区	区分	土地 (m <sup>2</sup> )	建物延面積 (m <sup>2</sup> )
文京町地区	事務局	135,267	2,349	([本町地区])	ユニバーシティ メディカル センター	医学研究科・保健学研究科 医学部コミュニケーションセンター	56,665 894
	旧制弘前高等学校外国人教師館		123		野球場	-	
	保健管理センター		477		医学部附属病院	94,511	74,320
	創立50周年記念会館		1,515		体育館		1,457
	電話交換室・車庫ほか		872		看護師宿舎 (研修医宿舎)		2,350
	人文学部		6,089		女性医師支援施設		250
	教育学部		16,926		計	94,511	135,936
	教育学部附属教育実践総合センター		541		その他	学生寄宿舎	9,631 3,288
	総合教育棟		11,927		教育学部附属特別支援学校	10,617	3,874
	附属図書館		6,111		教育学部附属特別支援学校実習施設	1,603	33
学園町地区	合宿所及びサークル共用施設		264		教育学部農業実習地	10,812	47
	大学会館		4,952		理工学研究科附属地震火山観測所		
	ボイラ室及び消火設備		923		岩崎地震観測点	(617)	40
	第一・第二体育館		3,394		三厩地震観測点	(747)	20
	弓道場		140		泊地震観測点	(524)	40
	農学生命科学部		13,200		梵珠山火山観測点	(352)	
	コラボレーションセンター		4,582		浜横沢火山観測点	(14)	
	コラボ弘大		3,758		百沢火山観測点	(180)	45
	農学生命科学部附属遺伝子実験施設		1,527		農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場	142,607	2,391
	理工学研究科		22,663		農学生命科学部附属生物共生教育研究センター金木農場	358,798	4,806
	理工学研究科附属地震火山観測所		268		深浦実験所	798	165
	総合情報処理センター		2,351		北日本新エネルギー研究所	(1,604)	(2,454)
	多目的広場		-		白神自然環境研究所	(178,560)	255
	武道場		883		食料科学研究所	(516)	(316)
	サーキル棟		1,173		深浦八ウス	6,632	159
	計	135,267	107,008		文京荘	1,617	581
	教育学部附属幼稚園	176,403	1,065		国際交流会館	3,143	2,030
	教育学部附属小学校		8,288		職員宿舎	5,147	9,379
	教育学部附属中学校		8,171		納骨堂	(30)	8
	学生寄宿舎		6,372		埋骨堂	(18)	-
	総合運動施設		3,077		その他	3,676	
	計	176,403	26,973	計		738,243	29,931
		合計		1,144,424		299,848	

( )は借用

# 建物配置図



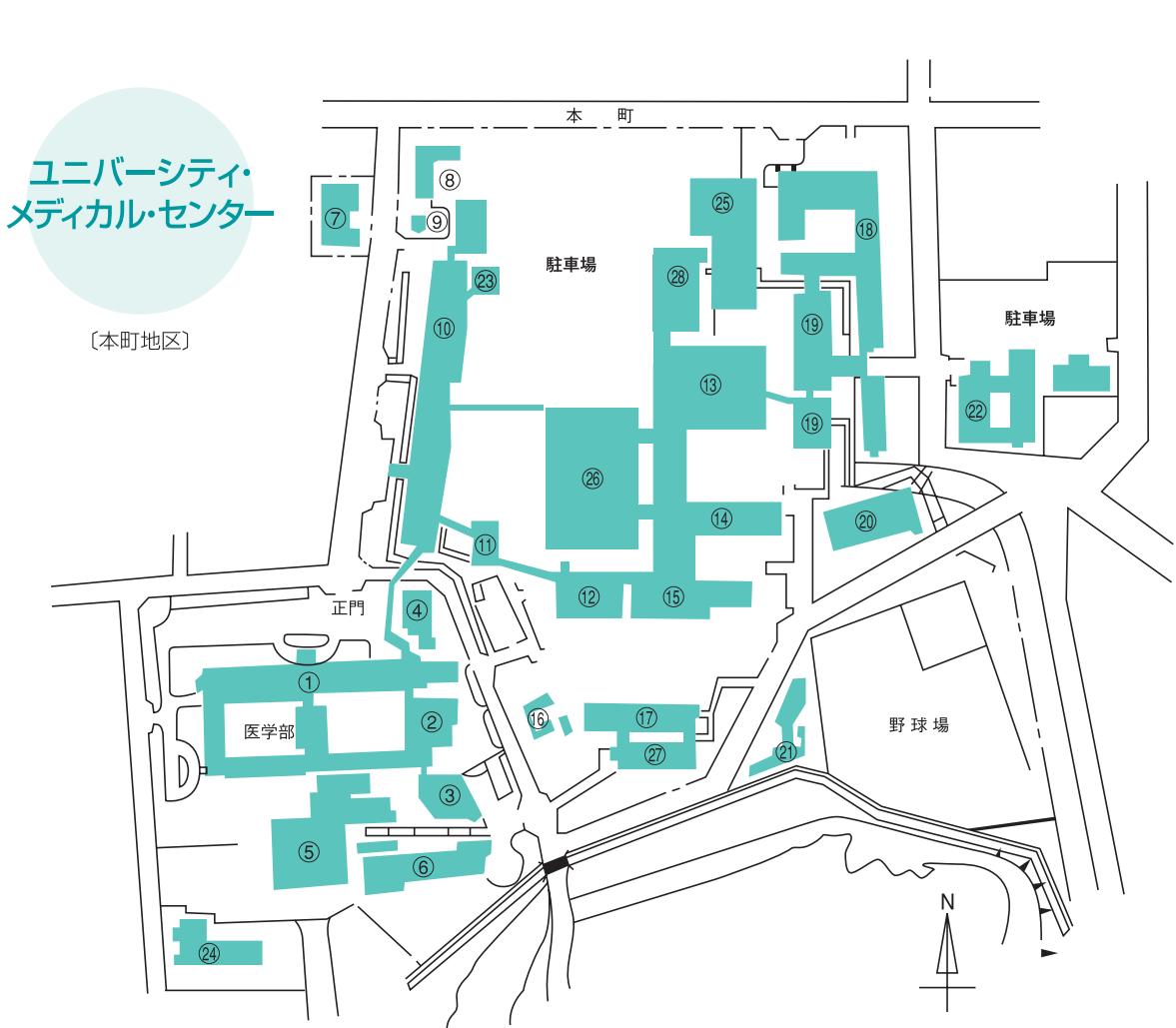
①	案内所（守衛所）	㉑	弓道場
②	事務局	㉒	附属地震火山観測所
③	旧制弘前高等学校外国人教師館	㉓	総合情報処理センター
④	倉庫	㉔	理工学部1号館
⑤	電話交換室	㉕	附属遺伝子実験施設
	変電室	㉖	コラボレーションセンター
⑥	自動車庫	㉗	創立60周年記念会館コラボ弘大
⑦	保健管理センター	㉘	理工学部2号館
⑧	創立50周年記念会館	㉙	農学生命科学部校舎
⑨	総合教育棟	㉚	水利実験室
⑩	人文学部校舎	㉛	温
⑪	附属図書館	㉜	圃場管理棟
⑫	学生食堂	㉝	野外調査準備棟
⑬	大学会館	㉞	動植物実験管理棟
⑭	合宿所及びサークル共用施設	㉟	温室・網室・ガラス室
⑮	教育学部校舎	㉟	第二体育館
⑮-1	資料館	㉛	武道場
⑯	ポンプ室	㉛	運動場器具庫
⑰	危険薬品庫	㉛	サーカル棟
⑱	附属教育実践総合センター	㉛	北溟寮（男子）
⑲	ボイラ室	㉛	国際交流会館
㉐	第一体育館	㉛	温室・網室・ガラス室



㉗創立60周年記念会館 コラボ弘大



創立60周年記念モニュメント  
金工作品「幸せのリング」(宮田亮平東京藝術大学長作)  
(㉗創立60周年記念会館コラボ弘大1Fロビー内)



①	医 学 研 究 科	⑧	自 動 車 車 庫	⑯	旧 廃 液 処 理 施 設	㉓	女 性 医 師 支 援 施 設
②	附 属 図 書 館 医 学 部 分 館	⑨	ポ ン プ 室	⑰	一 般 管 理 棟	㉔	本 町 地 区 共 同 利 用 施 設 (附 属 高 度 先 進 医 学 研 究 セ ン タ ー)
③	基 础 講 義 棟	⑩	臨 床 研 究 棟	⑱	保 健 学 研 究 科	㉕	立 体 駐 車 場
④	課 外 活 動 用 器 具 庫	⑪	臨 床 講 義 棟	⑲	総 合 研 究 棟	㉖	外 来 診 療 棟
⑤	附 属 動 物 実 験 施 設	⑫	エ ネ ル ギ セ セ ナ タ ー	⑳	被 ば く 医 療 総 合 研 究 所	㉗	ひ ろ だ い 保 育 園
⑥	附 属 脳 神 経 血 管 病 態 研 究 施 設	⑬	中 央 診 療 棟	㉑	医 学 部 会 館	㉘	高 度 救 命 救 急 セ ン タ ー
⑦	医 学 部 コ ミ ュ ニ ケ シ ョ ン セ ン タ ー	㉑	第 二 病 棟	㉒	看 护 師 宿 舎		
		㉒	第 一 病 棟	㉓			



㉙ 高度救命救急センター



㉖ ㉗ 医学部附属病院第一病棟及び第二病棟



㉘ 医学部コミュニケーションセンター



㉘ ひ ろ だ い 保 育 園

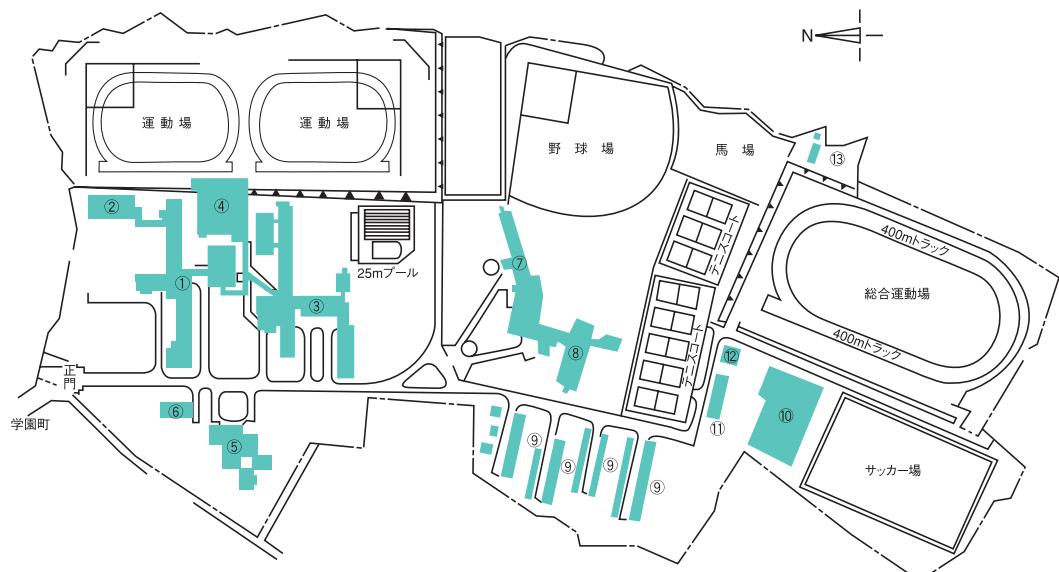
学園町地区



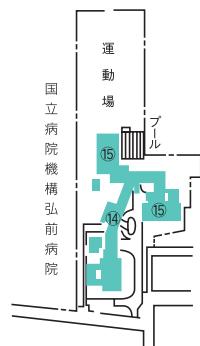
③ 附属小学校



① 附属中学校



富野町地区



①	附 属 中 学 校 校 舎	⑤	附 属 幼 稚 園 園 舎	⑨	職 員 宿 舎	⑬	馬 房
②	附 属 中 学 校 武 道 場	⑥	ボ イ ラ 一 室	⑩	屋 内 プ ー ル	⑭	附 属 特 別 支 援 学 校 校 舎
③	附 属 小 学 校 校 舎	⑦	朋 寮 ( 女 子 )	⑪	体 育 管 理 施 設	⑮	附 属 特 別 支 援 学 校 屋 内 体 育 館
④	附 属 小 · 中 体 育 館	⑧	北 鷹 寮 ( 男 子 )	⑫	合 宿 所		



⑤ 附属幼稚園

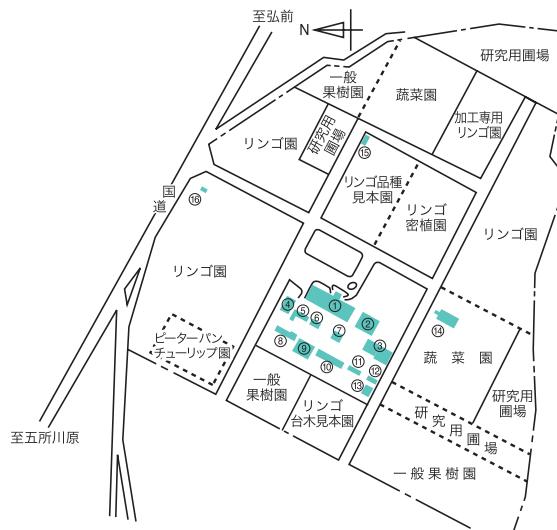


⑭ 附 属 特 別 支 援 学 校

## 農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 藤崎農場・金木農場

### 藤崎農場

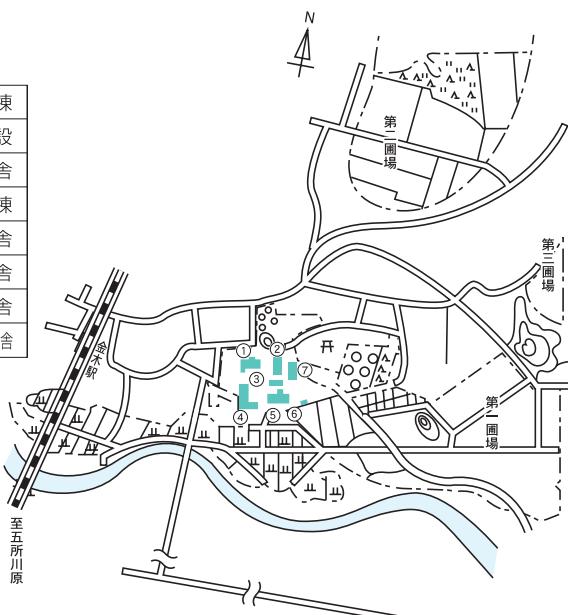
①	管 理 棟
②	加 工 舎
③	リンゴ低温倉庫
④	資 材 庫
⑤	温 室
⑥	油 庫
⑦	農 葉 庫
⑧	小 農 具 舎
⑨	大 農 具 舎
⑩	収 納 調 整 舎
⑪	収 納 舎
⑫	学 生 用 農 具 庫
⑬	肥 料 庫
⑭	果樹根実験施設
⑮	物 置
⑯	ポンプ室



管理棟

### 金木農場

①	管 理 棟
②	宿 泊 施 設
③	多 目 的 舎
④	宿 泊 棟
⑤	農 機 具 舎
⑥	繁 殖 舎
⑦	肥 育 舎
⑧	アップルビーフ特別生産牛舎



ピーターパン・チューリップ園

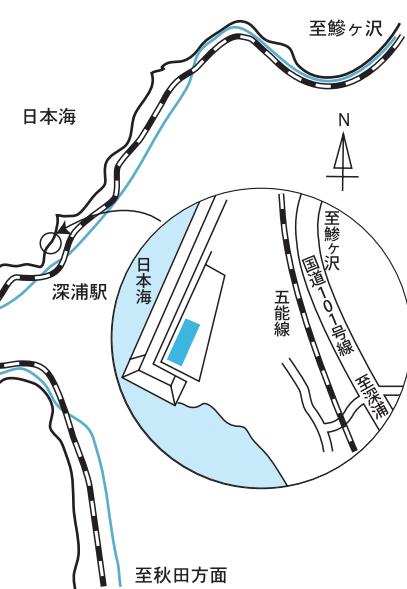


繁殖舎

### 深浦実験所



深浦実験所



## 体育施設

平成27年5月1日現在

区分		所在地	構造・階	面積(m <sup>2</sup> )	備考
屋内施設	体育館	文京町	S <sub>1</sub> , R <sub>2</sub>	3,394	第一体育館 (S <sub>1</sub> ・1,828m <sup>2</sup> )、 第二体育館 (R <sub>2</sub> , S <sub>1</sub> ・1,566m <sup>2</sup> )  柔道場、剣道場、合気道場、空手道場  50m・9コース
	体育館	本町	RS <sub>2</sub>	1,457	
	弓道場	文京町	W <sub>1</sub>	140	
	武道場	文京町	R <sub>1</sub>	756	
	水泳プール	学園町	S <sub>1</sub>	2,398	
計				8,145	
屋外施設	多目的広場	文京町		12,144	サッカー、ラグビー、アメフト、ソフトボール等の練習  陸上競技場(400mトラック)、サッカー・アーチェリー場、 テニスコート8面、馬場、馬房、野球場
	野球場	南塘町		9,981	
	総合運動場	学園町		61,484	
	計			83,609	
合計				91,754	

## 学生寮

平成27年5月1日現在

寮名	構造・階	面積(m <sup>2</sup> )	設置年度	収容人員	
				定員	現員
北溟寮(男子)	R <sub>4</sub>	3,281	40	230	151
朋寮(女子)	R <sub>5</sub>	3,498	42	238	179
北鷹寮(男子)	R <sub>5</sub>	2,874	43	200	45
合計		9,653		668	375



▲学生寮(北鷹寮)



▲国際交流会館

## 国際交流会館

平成27年5月1日現在

区分	構造・階	面積(m <sup>2</sup> )	施設の概要
A棟	R <sub>4</sub>	982	单身室: 31 共用部分: 事務室, ラウンジ, ランドリー室
B棟	R <sub>3</sub>	1,048	夫婦室: 11 家族室: 7
合計		2,030	

## サテライト

弘前大学では、産学官の研究協力、生涯学習、広報活動、その他教育研究に関する事業を行い、弘前大学と地域社会の密接な連携を図ることを目的としてサテライトを設置しています。

主な事業内容は次のとおりです。①産学官連携事業(科学技術相談、共同研究等)、②地域企業等のニーズと弘前大学のシーズのマッチング、③公開講座、講演会、遠隔教育等の実施、④広報活動(入学試験、就職に関する情報提供及び大学紹介資料の閲覧・配布等)



## 地方自治体等との地域連携協定

弘前大学では、社会連携ポリシーを策定し、これに基づき積極的に社会との連携、地域への貢献を進めることとしており、その一環として、自治体、企業等との連携に関する協定を締結しています。

また、その他にも生涯学習事業、産学官連携による共同研究など、多様な取組を実施しています。

- 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町(平成17年10月6日)
- 東京都江戸川区、江戸川区農業経営者クラブ、江戸川花卉園芸組合(平成18年4月21日)
- 青森県弘前市(平成18年9月19日)
- 青森県(平成18年11月25日)
- 青森銀行(平成19年4月25日)
- 青森県青森市(平成19年5月7日)
- みちのく銀行(平成19年6月25日)
- サンスター株式会社(平成19年8月7日)
- (独)放射線医学総合研究所(平成20年10月2日)
- 青森県中津軽郡西目屋村(平成20年12月22日)
- (地独)青森県産業技術センター(平成21年9月28日)
- 福島県浪江町(平成23年9月29日)
- 弘前商工会議所(平成24年12月6日)
- 青森商工会議所(平成25年7月2日)
- 青森県教育委員会(平成27年2月24日)
- 青森県南津軽郡深浦町(平成27年5月15日)



青森県南津軽郡深浦町(平成27年5月15日)

# 部局等位置図（弘前市）



事務局	
人文学部	
教育学部	
附属教育実践総合センター	
21世紀教育センター	
保健管理センター	
教員免許状更新講習支援室	
出版会	
資料料館	
国際教育センター	
学生就職支援センター	
ボランティアセンター	
国際連携本部	
附属図書館	
総合教育棟	
創立50周年記念会館	
旧制弘前高等学校外国人教師館	
男女共同参画推進室	

理工学研究科	
附属地震火山観測所 (三厩、岩崎、泊)	
地震観測点 (Miyakawa, Iwaki, Tsuruoka, Tsuruoka)	
火山観測所 (Bazai, Hiyoshi, Matsuura)	
農学生命科学部	
附属遺伝子実験施設	
総合情報処理センター	
生涯学習教育研究センター	
地域共同研究センター	
機器分析センター	
知的財産本部	
コラボ弘大	
②	附属特別支援学校
③	附属小学校
④	附属中学校
	附属幼稚園
	北鷹寮 (Men's dormitory)
	朋寮 (Women's dormitory)

⑤	北溟寮 (男子)
⑥	国際交流会館
⑦	文京莊
⑧	医学研究科
	附属動物実験施設
	附属脳神経血管病態研究施設
	アイソトープ総合実験室
⑨	医学部コミュニケーションセンター
⑩	附属病院
⑪	保健学研究科
⑫	被ばく医療総合研究所

# 施設等位置図（青森県）





■コンセプト

弘前大学ロゴマーク ■制定日／平成18年7月24日

弘前市が全国に誇れる「桜」をモチーフにし、5学部の桜の花が集結し、未来に向けひとつ大きな花を開花させるというイメージを図案化。中央にある丸は地球をイメージしており、弘前大学の卒業生がビジネス&研究において優秀な人材として貢献し、世界を飛びまわるという工夫を加えた表現にもしております。また、それぞれのカラーは、5学部のカラーを表現しており、(赤)医学部、(橙)教育学部、(緑)農学生命科学部、(紺)理工学部、(紫)人文学部としています。さらに、地球の周りに桜を散りばめているようなイメージは、人工衛星的なイメージにも見え「地域発信の拠点となる弘前大学」という意味もあります。全体の色味としても現代風のカラフルな色彩にしており、フレッシュ感と躍動感、そして楽しいキャンパスライフという活気に満ちあふれたマークに仕上がっています。

編集・発行 弘前大学総務部広報・国際課

郵便番号 036-8560 弘前市文京町1番地

URL <http://www.hirosaki-u.ac.jp/>